



活動期間
2021年1月～12月

環境経営レポート

2021年版



 *Sugiyama Media Support Co., Ltd.*
杉山メディアサポート株式会社

発行日 2022年4月1日

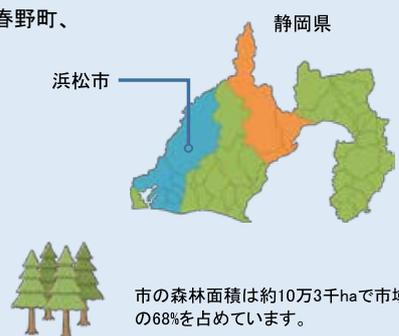
はじめに	P2
1. 組織の概要	P3~P4
2. 組織の沿革	P5
3. 組織の主な取り扱い商品	P6~P8
4. 代表者による課題とチャンスの明確化	P9
5. SDGs(持続可能な開発目標)と当社の課題	P10
6. 事業活動による環境影響の把握	P11
7. SDGsの達成に向けた取り組み	P12
8. 環境経営方針	P13
9. 実施体制と役割・責任・権限	P14
10. 環境経営目標	P15
11. 環境経営計画	P16~P17
12. 実績・目標評価・次年度目標一覧	P18
13. 取組結果とその評価・次年度の取組計画	P19~P26
14. 環境対策・活動紹介	P27~P30
15. 内部・外部コミュニケーション	P31
16. 緊急事態対応訓練	P32
17. 内部監査	P32
18. 環境関連法規制等の遵守状況	P33
19. 代表者による全体評価と見直し・指示	P34

杉山メディアサポート 丸塚営業本部、新都田工場 がある浜松市について紹介します。

2005年7月1日、浜松市、浜北市、天竜市、舞阪町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町、春野町、佐久間町、水窪町と龍山村の12市町村が合併して新しい浜松市が誕生しました。

そして、2007年4月1日、中区、東区、西区、南区、北区、浜北区、天竜区の7つの行政区を設置して政令指定都市となりました。

日本のほぼ中央に位置する浜松市の面積は1,558.06平方キロメートルで、岐阜県高山市に次いで全国2位となっています。北は赤石山系、東は天竜川、南は遠州灘、西は浜名湖と四方を豊かな自然に囲まれ、気候は比較的温暖ですが、冬は「遠州のからっ風」と呼ばれる北西の強い季節風が吹き、気温以上に寒く感じられますが、この強い風により、広大な遠州灘海岸の砂丘に美しい風紋を作り出しています。



市の森林面積は約10万3千haで市域の68%を占めています。

やらまいか!

やらまいかとは、何事にも果敢に挑戦してみよう、何事もまずはやってみようという気質を表す言葉です。やらまいか精神によってものを作り出すということに取り組んできた結果、数々の日本初や日本一の技術や製品を創出しています。

- ・日本初の軽自動車
- ・日本初、独自設計によるオートバイ
- ・日本初の国産ピアノ
- ・日本初の電子式テレビ誕生に貢献
- ・日本初の木工機械



それゆえ、浜松は**ものづくりのまち**とされています。

新しい時代と 共に考える モノづくりへ

私ども、杉山メディアサポート株式会社は、創設以来、次の基本方針と4つのSを持つ人材と組織風を理念とし、全てのステークホルダーの皆さまとの関係を重視し、環境保全、社会貢献に励み、地域の発展に尽くすことが、当社の使命と強く認識し、静岡県浜松市を中心に印刷業の企業経営を通して、地域の皆さまに貢献すべく精進して参りました。ここまでの信用を得られたのは、地域の皆さまのご協力があったこそだと思っています。

当社は1948年に創業して以来、株式会社杉山印刷の社名で皆様のお役に立てるよう努力をして参りましたが、さまざまな技術の飛躍的な進歩に伴い、情報のデジタル化やIT化により社会は目まぐるしく激変してきました。このような時代の流れに先んずるべく、社名を杉山メディアサポート株式会社に変更して紙媒体に限らず、オンラインメディアにも注力しております。

しかしながら、2020年1月から感染が拡大した「新型コロナウイルス」は、2021年にもさまざまな影響を及ぼし世界経済は大きな打撃を受けました。私どももこの影響を少なからず受けておりますが、このような時でこそ、SDGsの目標達成やカーボンニュートラル、脱炭素社会に向けて行動していくことが重要であると認識しております。環境負荷物質使用量の削減や廃棄物排出量の削減など、当社の活動は微力かもしれませんが、社員一同これまで以上に活動をしていきたいと考えております。

本報告書は、活動期間2021年1月から12月の1年間におけるエコアクション21活動の環境マネジメントシステム活動を運用した結果を取りまとめたものです。私どもの活動に対しまして、今後も皆様からの率直なご意見をお待ちしております。

代表取締役 大高 明

<基本方針>

全社員の意識改革と杉山の業態変革

- ・部門長の率先垂範行動と強いリーダーシップの発揮
- ・杉山の強みを前(全)面展開
- ・提案型営業の強化
- ・地域に密着した営業活動

<4つのSを持つ人材と組織風>

- SENSE(センス)** 何事にも、好奇心を持ってあたれ
- SPEED(スピード)** とにかく速い対応を
- STUDY(スタディ)** よく学び、お客さまをよく知れ、己をよく知れ
- SMILE(スマイル)** とにかく笑顔を忘れずに、健康に



代表取締役 大高 明



トータル品質でお客様の「!」にお答えします

- Useful Quality** 機能的で有益なオリジナル商品を高品質でご提案します
- Printing Quality** 印刷テクノロジーをベースにクロスメディアマーケティングをご提案します
- Facility Quality** オフセット印刷をはじめ総合高品質印刷設備でご対応します
- Security Quality** セキュリティ対策万全でお客様の個人情報を安全かつ厳重に管理します

浜松城は徳川家康が29歳から45歳までの17年間を過ごし、その後、駿府城(静岡市)に移りました。その後は25代の浜松城主が誕生し、その多くが江戸幕府の重役に出世したことから、「出世城」と言われています。



名所 浜松城



浜松フラワーパーク、浜名湖ガーデンパークなど花と緑に囲まれています



オイショ!

5月3日から5日に行われる浜松まつりは、今からおよそ450余年前に始まったとされており、当時の浜松を治めていた引間城主の長男誕生を祝って城中高く風を揚げたことが、風揚げの起源であると言われています。



長男が生まれたりその子の成長を願って風を揚げる初風・糸切り合戦。「オイショ!」の掛け声とともに天高く揚がります

写真提供:
浜松・浜名湖ツーリズムビューロー

日本で初めてうなぎの養殖が始まったのは浜名湖



名物 鰻の蒲焼



特産品 みかん



マツ

浜松市の木・鳥・花



ウグイス



みかん

1. 組織の概要

杉山メディアサポート株式会社は、1948年4月に創業し、74年間、静岡県浜松市を中心に印刷業を通して、地域社会の発展に貢献してきました。当社では、「最小限のコストで最大の効果を上げたい」「顧客を囲い込みたい」などといったお客さまの声を最大限に生かし、お見積りから企画・提案・印刷・納品までをスピーディに対応し、チラシやパンフレットから、インターネット事業まで広がりのある広告展開をトータルサポートしています。それでは、事業所所在地、資本金、事業内容等の組織の概要をご紹介します。

1. 事業者名・代表者名

杉山メディアサポート株式会社 代表取締役 大高 明

2. 事業所所在地・連絡先

丸塚営業本部 : 〒435-0046 静岡県浜松市東区丸塚町196-1

TEL053-467-6000 FAX053-467-6006
【E-mail】 soumu@sugi-p.co.jp (代表/総務部)



藤田営業部長

浜松市内をはじめ、西は愛知県、三重県方面、東は静岡県大井川以西を拠点とし、チラシ、カタログ、DM、販促品等幅広い営業活動を展開しています。「解決力」「提案力」「品質力」の3つの力でスピード感のあるご提案をします。また、SDGs目標達成に向けた取り組みを積極的に行っています。

新都田工場 : 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田一丁目10番2号

TEL053-484-1171 FAX053-484-1170



清水新都田工場長

新都田工場は、浜松市都田テクノポリス内に1996(平成5)年5月に操業を開始しました。オフセット枚葉印刷、オフセットビジネスフォーム印刷を中心とした事業を行っています。緑豊かなこの地域の環境を維持するため、環境に配慮する取り組みを積極的に行っています。

静岡営業所 : 〒420-0913 静岡県静岡市葵区瀬名川三丁目1番33号

TEL054-267-3001 FAX054-267-3003
【E-mail】 s-shizuoka@sugi-p.co.jp (代表)



池谷営業所長

静岡営業所は1995(平成4)年の開設以来、静岡市内をはじめ、県外にも営業活動を広げています。静岡営業所のコンセプトは、地元企業に密着し、地域の発展に寄与することを目指しています。課員は2人ですが営業活動と企画・制作を効率よくこなし、お客様にご満足いただける製品をお届けします。

東京営業所 : 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町33-8
元代々木サンサンビル2階

TEL03-5761-6400 FAX03-5761-6401
【E-mail】 s-tokyo@sugi-p.co.jp (代表)



間中営業所長

東京営業所は、大都市での営業活動を展開するため1996(平成5)年4月に開設しました。営業拠点は、東京都内を中心に、関東地区に広めて活動を行っています。いつも笑顔で元気よく、迅速にお客様の要望にお応えすることを心掛けて活動しています。

東京営業所は2021年9月現住所に移転しました。

3. 環境保全関係の責任者・担当者連絡先

環境管理責任者 : 清水 亨

EA21事務局 : 曾我 晴美 【E-mail】 ninshou@sugi-p.co.jp

TEL053-484-1171 FAX053-484-1170

【HP】 <https://www.sugiyama-ms.co.jp/>

4. 設立

1948年4月1日

5. 資本金

5,600万円

6. 事業年度

2021年2月 ~ 2022年1月(会計期間)
環境活動期間: 2021年1月~12月(2021年度)

7. 事業の内容

印刷、製本業 商業、工業デザイン企画設計
情報の収集、処理、加工、提供サービス
各種写真の撮影 看板の設計、製作

8. 事業の規模(環境活動期間実績)

総売上高 : 1,983百万円(2021年度)
従業員数 : 130名
延床総面積 : 8,265㎡



9. 認証・登録の対象組織活動

対象事業所:全事業所
丸塚営業本部
新都田工場
静岡営業所
東京営業所

10. 認証登録番号

0000047

11. 認証・登録日

2004年11月26日認証登録

12. 対象の活動

総合印刷業
(企画・立案から印刷、加工、出荷、在庫管理)、
情報サービス加工業
(DTP、データベース構築、WEBホームページ制作等) 等

環境経営レポート2019年版 「第24回環境コミュニケーション大賞 優良賞」受賞

当社の環境経営レポート2019年版が、第24回環境コミュニケーション大賞 環境経営レポート部門にて、応募数114点の中から「優良賞(審査委員長賞)」を受賞いたしました。

審査員評価

印刷物の企画・立案、デザイン等を行っていることが活かされており、レポートもイラスト、写真、グラフ等を多用し読みやすく、まとまりのあるものとなっている。

環境影響について事業活動の工程ごとにINPUT・OUTPUTにより示した図や、環境経営目標とSDGs目標との相関表、取組実績・評価の一覧表等、取組内容がコンパクトにまとめられわかりやすく優れている。実際の取組においては、製品への環境配慮、環境汚染物質削減等、本業における取組も積極的に行っており、目標に対する取組結果の評価、改善事項等マネジメントシステムが有効に機能していることが伺える。



エコアクション21認証登録をして18年が経過し、環境経営レポートを環境コミュニケーション大賞に応募すること7回目で初めて「優良賞」を受賞することができました。

この度の受賞を励みとして、環境や地域社会に対する取り組みをより積極的に行い、コミュニケーション・ツールとしてのレポートを充実させて皆様にお届けして参ります。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、この環境経営レポート2021年版をお読みいただき、ご意見、ご感想を賜りたくお願い申し上げます。

そして、当社の取組内容をよりわかりやすくまとめ、これからは「エコアクション21 オブザイヤー表彰」(前環境コミュニケーション大賞)に積極的に応募して参ります。

EA21事務局

2. 組織の沿革

当社は、静岡県浜松市に1948年4月に創業し、創立73年となります。1972年に株式会社杉山印刷に改組し、2008年にはデジタル時代に対処するために、「杉山メディアサポート株式会社」に社名変更し、今日に至っています。その間、2004年に「エコアクション21」を認証取得し、「FSC森林認証制度 CoC認証」等の資格を取得すると共に、日本印刷産業連合会が主催する「印刷産業環境優良工場表彰」の経済産業省商務情報政策局長賞受賞等、各種賞を受賞してまいりました。

当社の会社沿革は次の通りです。

【会社沿革】

- ◆ 1948年 4月 会社創業
- ◆ 1972年 11月 株式会社杉山印刷に改組
- ◆ 1980年 9月 浜松市上新屋町に本社工場新築移転
- ◆ 1990年 5月 浜松市丸塚町に印刷工場完成
- ◆ 1995年 8月 静岡営業所開設
- ◆ 1996年 4月 東京営業所開設
- ◆ 5月 新都田テクノポリスに本社工場移転
- ◆ 1998年 8月 南伊場営業本部開設
- ◆ 2004年 3月 浜松市東区丸塚町にオフリン工場完成
- ◆ 9月 プライバシーマーク認定制度取得
- ◆ 11月 エコアクション21 認証取得
- ◆ 2007年 10月 グリーンプリンティング工場認定制度 新都田工場取得
- ◆ 2008年 5月 FSC®森林認証制度 CoC認証取得
- ◆ 10月 杉山メディアサポート株式会社に社名変更
- ◆ 2009年 10月 伊場営業所、営業本部並びに総務・経理課を浜松市東区丸塚町に移転
- ◆ 2010年 1月 メディア・ユニバーサルデザイン協会正会員に入会
- ◆ 2013年 9月 全国印刷産業連合会CSR認定制度 ワンスター認定取得
- ◆ 2014年 1月 新都田工場に太陽光パネル設置
- ◆ 2015年 2月 平成26年度「浜松市新エネ・省エネトップランナー認定制度」Sランク認定
- ◆ 5月 南伊場営業所(オンデマンド印刷部)を佐鳴台に移転 ODPショップ開設
- ◆ 9月 全国印刷産業連合会CSR認定制度 ツースター認定取得
- ◆ 12月 日本印刷産業機械工業会 Japan Color標準認証取得
- ◆ 2016年 4月 メディア・ユニバーサルデザインおりがみ「おりやすくん」、食物アレルギーキット「My Allergy」商標登録
- ◆ 2018年 11月 ODPショップを新都田工場内に移転
- ◆ 2019年 4月 東京営業所目黒区中目黒に移転
- ◆ 2021年 9月 東京営業所渋谷区元代々木町に移転
- ◆ 2021年 11月 完全無処理CTPプレートに切替
- ◆ 11月 浜松市SDGs推進プラットフォーム入会

【受賞履歴】

- ◆ 2011年 9月 日本印刷産業連合会「第10回印刷産業環境優良工場表彰」日本印刷産業連合会奨励賞 受賞
- ◆ 2013年 3月 「ふじのくにエコチャレンジACTION」優秀賞 受賞
- ◆ 2014年 9月 日本印刷産業連合会「第13回印刷産業環境優良工場表彰」日本印刷産業連合会特別賞 受賞
- ◆ 2015年 1月 第8回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 経済産業大臣賞、優秀賞 受賞
- ◆ 1月 第8回 静岡県MUDデザインコンテスト 最優秀賞 受賞
- ◆ 2月 平成26年度「浜松市新エネ・省エネトップランナー認定制度」特別賞 受賞
- ◆ 8月 日本印刷産業連合会「第14回印刷産業環境優良工場表彰」日本印刷産業連合会会長賞 受賞
- ◆ 10月 第9回 静岡県MUDデザインコンテスト 一般部門 優秀賞 受賞
- ◆ 11月 エコアクション21 「認証・登録10年継続記念表彰」 受賞
- ◆ 12月 第9回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 一般部門 佳作 受賞
- ◆ 2016年 8月 日本印刷産業連合会「第15回印刷産業環境優良工場表彰」経済産業省商務情報政策局長賞 受賞
- ◆ 2017年 1月 平成28年度「プライバシーマーク®制度貢献事業者表彰」 受賞
- ◆ 2月 第10回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 一般部門 優秀賞 受賞
- ◆ 2月 第10回 静岡県MUDデザインコンテスト 一般部門 優秀賞 受賞
- ◆ 2018年 2月 「ふじのくにエコチャレンジTRY」審査員特別賞 受賞
- ◆ 2020年 2月 第13回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 一般部門 佳作 受賞
- ◆ 3月 令和元年度「浜松市企業のCSR活動表彰」ローカル活動部門 入賞
- ◆ 2021年 2月 第14回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 一般部門 佳作 受賞
- ◆ 2月 第24回 環境コミュニケーション大賞 環境経営レポート部門 優良賞 受賞
- ◆ 2021年 3月 令和2年度「浜松市企業のCSR活動表彰」特別賞 受賞
- ◆ 2022年 1月 第15回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション 一般部門 経済産業省大臣賞 受賞

3. 組織の主な取り扱い商品

当社の主な取り扱い商品を紹介します。

カタログ、リーフレット、チラシ、マニュアル、取扱説明書、帳票類、社内報、CSR報告書、カレンダー、ダイレクトメールなどを時代の一步先行くアイデアとソリューションで、お客さまのあらゆるニーズに全力で応えています。

【オフラインメディア(印刷媒体)】

質の高いクリエイティブワークと印刷技術で、プロモーションを応援します。



カタログ



リーフレット



チラシ



マニュアル



パンフレット



帳票類



社内報・会報誌



ポスター



圧着DM



ステッカー・シール



カレンダー



のぼり・POP



パッケージ



ショッピングバック



宛名印字

当社は紙媒体などのオフラインメディアから、情報のスピードと鮮度が求められる今の時代に、お客さまが伝えたい情報をより早く、よりの確に、より多くの人に伝えるためのお手伝いとしてオンラインメディアにも力を入れています。オンラインメディアと一口に言っても、Webサイト(ホームページ)を基本として、リスティング広告やディスプレイ広告、ソーシャルメディア広告など多岐にわたります。それぞれの特性や費用対効果を示し、目的に応じた適切なプランをご提案します。

【オンラインメディア(Web)】

多彩なクロスメディアを使い分け、狙ったユーザーに情報を分かり易く伝えます。



Webサイト制作

Webサイトの制作・運営・管理・システム開発を行っております。



インターネット広告

インターネットを利用した広告配信で、Webサイトへ効果的な集客をご提案します。



クロスメディア

様々な形態のメディアをユーザーのニーズに合わせて柔軟に制作致します。



動画制作

企業PRや、製品・サービスPRまで様々な目的やジャンルに最適な動画を制作致します。



デジタルサイネージ

機器のご提案、導入後のコンテンツ制作、運用に関する支援や保守をトータルサポート致します。



デジタルサイネージとは

商業施設・交通機関・公共施設などの場所で、看板やポスターに代わり、ディスプレイやプロジェクターなどを使って映像や情報を発信する次世代のシステムのことです。

3. 組織の主な取り扱い商品

企業のCI(コーポレート・アイデンティティ)やキャンペーングッズ、商品紹介やメッセージ、または商品の認知度の向上や消費者の購入を促す効果を期待し新商品などのキャンペーンで配布するグッズなど、ご希望に応じたオリジナルデザインで承ります。また、クライアントと共に戦略を構築し、戦略を元にイベントの企画・設営・運営を実施しています。その他、封入・封緘・宛名印字・投函までの一連の業務を正確かつ迅速な対応を実施しています。もちろん、個人情報の取り扱いは厳しい管理の元、実施しています。

【販促グッズ・ノベルティ】



キャンペーンやイベントのグッズやノベルティ制作や、イベントの企画・設営・運営を実施します。

【封入・封緘・宛名印字】



自動化、機械化により作業効率を高め、宛名印字や発送作業をサポートします。

【ポスティング】



集合住宅を対象に、チラシをご要望に合わせて各家庭へダイレクトに配布します。

杉山メディアサポートはプライバシーマーク認定企業です。プライバシーマーク(Pマーク)とは、個人情報の取り扱いが適切であると認められた事業者と与えられる称号で、当社は日本工業規格JISQ15001:2017「個人情報保護に関する個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」および個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針、その他の規範を遵守していると認められて2004年9月に認定取得しました。これまでもこれからも、皆様からお預かりした個人情報は万全なセキュリティ体制のもとで厳重に取り扱ってまいります。

【個人情報保護】

組織的対策

統括組織体制

個人情報保護監査責任者
コンプライアンス委員会
個人情報保護委員会
危機管理委員会
苦情受付窓口

人的対策

資格取得者

個人情報保護士認定者 4名
上級個人情報保護士認定者 1名
個人情報活用プランナー認定者 1名
個人情報保護監査人認定者 1名

個人情報取扱者教育

定期的な教育訓練を実施

機密保持契約



物理的対策

物理的制限

IDカード認証による入退室制限
社内ネットワークからの完全遮断
外部デバイス使用禁止
カメラ付き携帯電話持ち込み禁止
防犯カメラによる24時間録画監視

技術的対策

アクセス制限

アクセスログの記録・監視
システムのアクセス者の制限
推測困難なパスワードによる保護
不要なデータの削除
受け取りデータのウイルスチェック



官公庁
各種通知書



学校・学習塾
成績通知書



イベント関連
案内状



サービス業
ダイレクトメール

ここで、印刷について説明します。

印刷とは、文字、図、絵、写真などの原稿をもとに印刷版をつくり、印刷インキなどを塗布して紙などの被印刷物に押しつけ、機械的に複製することをいいます。版面の状態により、平版印刷、凸版印刷、凹版印刷、孔版印刷の4種がありますが、当社の平版印刷について説明します。

◆ 平版印刷

平版印刷・・・カタログ、チラシ、ポスター、新聞などの印刷

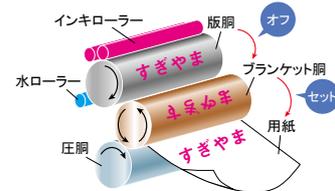
平版印刷は水と油の反発現象を利用した印刷方式です。

インキを付着させたくない非画線部に予め水(湿し水)を付着させる事で、インキを反発させる性質を持たせ、画線部は親油性の樹脂で形成されるため、インキが付着します。版から直に印刷せず、一度ゴムで出来たブランケットにインキを転写(OFF)し、そのインキが被印刷体に転写(SET)されることから**オフセット印刷**といえます。他の版式に比べ、印刷速度が早く、大部数の多色物に使用され、経済性があります。平版の代表的なものは、当社でも使用しているアルミを使ったPS版です。

平版印刷(オフセット印刷)の仕組み

油性のインキと水とが反発する性質を利用し、紙にインキの乗る部分「画線部」と乗らない部分「非画線部」とに分け印刷を行います。**オフセット印刷**と呼ばれる所以は、インキの着いた判で直接紙に印刷を行うのではなく、一旦ブランケットと呼ばれるゴムでできた素材に絵柄を転写し、それから紙に転写することからきています。

- ①印刷版に水を付ける ②印刷版にインキを付ける



- ③ブランケットに転写する ④紙に転写する

湿し水

平版印刷(オフセット印刷)では、インキが付着して紙に印刷される部分と、それ以外の部分がありますが、インキが付着する部分を「画線部」、それ以外を「非画線部」と呼びます。この画線部は油性のインキが付着しやすい親油性の特性を持ち、それ以外の部分は水が付着しやすい親水性の特性があります。湿し水は親水性の特性を持つ部分を湿らせるためのものですが、通常の水道水の場合、表面張力が高く、細かいところまで湿し水が行き届かないほか、pHの値によっては湿し水が汚れやすくなったり、網点が続ったり潰れてしまったりします。このため、表面張力や保水性、pH、汚れを調整するためにエッチ液を添加します。

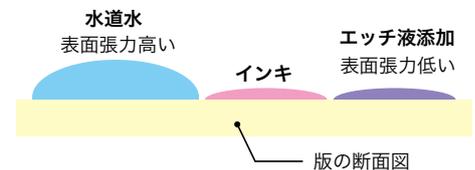
エッチ液

エッチ液を湿し水に添加することで、親水性・保水性・修復力が向上して、印刷能力を引き上げることができます。
 親水性: 「非画線部」の表面張力を下げることで、細かい「非画線部」にもよく浸透して、インキが付着してはいけない部分の隅々まで湿し水が行きわたります。
 保水性: 乾いた版面にはインキが付着してしまうため、版面上で水を保つことが要求されます。
 修復力: 版面の汚れやキズの修復、インキの乳化による版面の汚れの修復を行います。

湿し水の調整は、印刷の品質を高める際の重要な要素の一つです。



エッチ液添加で表面張力を低くする

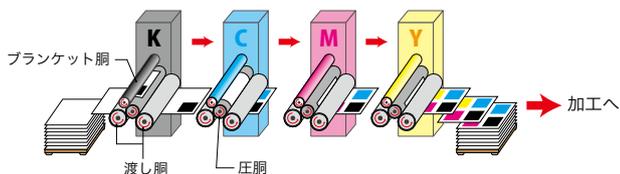


次に、印刷機について説明します。

印刷機には、カットされた1枚の紙(板紙といえます)に印刷する「枚葉印刷機」と、ロール紙に連続して印刷する「輪転印刷機」があります。

◆ 枚葉印刷機の構造

枚葉機イメージ (4色)

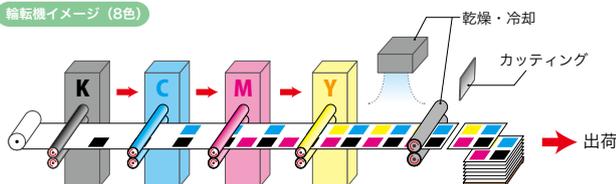


枚葉印刷機は、1枚ずつの紙に印刷するため、紙のサイズや厚みが変わっても印刷することができ、チラシや冊子等を印刷するのに適した印刷機です。当社新都田工場は枚葉印刷機を5台、その内1台は表裏を同時に印刷することができるものを設置しています。



◆ 輪転印刷機の構造

輪転機イメージ (8色)



輪転印刷機は、ロール紙から連続して印刷され、印刷後すぐに大型乾燥機でインキを乾かし冷却装置で温度を下げ、カットされ、折り加工や梱包処理もできます。枚葉印刷機に比べ生産性が高く大部数のチラシや雑誌・書籍の印刷などにむいています。当社丸塚営業本部オフリン工場には、輪転印刷機を2台設置しています。



4. 代表者による課題とチャンスの明確化

近年、地球の温暖化等の気候変動リスクは、社会経済の大きな問題となっています。その為、パリ協定に象徴されるように、世界は持続可能な社会の構築を目標に、社会経済システムの大転換を決意し、着実に取り組んでいます。こうした状況の中、環境マネジメントシステム(EMS)への期待は、紙・ごみ・電気などの環境負荷の削減といった限定的な環境への取り組みを管理する手法から、本業を通じた環境への取り組みにより、事業者自らと社会の持続的な成長を実現する環境経営を推進する手法へと、大きく変化しています。

その様な背景より、エコアクション21ガイドライン2017年版は、中小事業者でも取り組みやすいEMSという従来からの意図は堅持しつつ、環境経営に重要な要素である「環境と経営を融合した戦略立案」、「組織体制の確立」、「人材教育」、「環境面の法令などの遵守」、「環境コミュニケーションの促進」などを組み、事業者が経営のなかに環境への取り組みを位置付けることで、事業者の成長を加速させ、進化を最大化できることを念頭に改定・策定されました。

改定されたエコアクション21ガイドライン2017年版は、環境経営を推進することにより、全ての事業者が企業価値の向上を実現できるよう支援するもので、エコアクション21における環境経営とは、狭義の環境マネジメントシステムをベースにし、環境のみならず経営全体を発展させることができる仕組みです。経営と環境への取り組みの方向性を一致させ、環境経営を実現させるためには、代表者は、「事業内容」、「事業を取り巻く状況」、「事業と環境とのかかわり」等の事項を考慮し、経営における課題とチャンスを整理し、明確にすることが必要であり、明確にした経営における課題とチャンスを社員と共有した上で、比較的中長期のものは環境経営方針に、短期のものは、環境経営目標に、それぞれ可能な範囲で反映させるとしています。

その様なことから、当社は、SWOT分析を用いて経営における課題とチャンスを整理し、明確にしました。その結果は、次の表の通りで、中長期のものとしては、「情報通信技術、新印刷技術による高付加価値型事業の展開、短期的なものとしては、「環境配慮型製品(FSC認証製品)の提供推進」を実施していくこととしました。

内部環境 強み(S) チャンス(事業上の強み、有利な点)		内部環境 弱み(W) 課題(事業上の弱み、問題点)	
(1)	本業に関わる認証取得済み	(1)	主要顧客との取引額減少
(2)	ICT(情報通信技術)に詳しい従業員の存在	(2)	経年劣化による施設・設備の修繕費増加
(3)	デジタル印刷機の活用	(3)	生産コストの増加
(4)	印刷業としての歴史(高い印刷技術力)	(4)	若手従業員の技術力と経営意識低下
外部環境 機会(O) チャンス(事業上の強み、有利な点等)		外部環境 脅威(T) 課題(事業上の弱み、問題点)	
(1)	森林認証紙を使用した製品に対する要望の拡大	(1)	印刷業界の創造的不況
(2)	インターネットの進歩(情報通信技術の急速な発展)	(2)	ネット利用の普及による紙媒体製品の顧客離れ
(3)	デジタル印刷事業の成長の可能性	(3)	最新設備を導入した大手印刷業者との価格競争の激化
(4)	小ロット・短納期化傾向	(4)	原材料費、消耗品等の価格上昇



【積極戦略】	
自社の強みを活かして、更に伸ばしていく対策。又は積極的に投資や人材配置して他社との競合で優位に立つ戦略	
①	環境配慮製品の提供推進
②	地域に密着した営業活動展開及び顧客の期待に応える提案とスピード強化(きめ細かな営業対応)
③	潜在的高技術力による高付加価値型事業の展開
【改善戦略】	
自社の弱みを克服して、事業機会をチャンスの波に乗るには何をすべきか	
①	新規中小企業の開拓、小ロット受注の獲得
②	従業員の育成及び意識向上(従業員の意識改革の推進)
【差別化戦略】	
自社の強みを活かして、脅威をチャンスに変えるには何をどうすべきか	
①	インターネット事業とネット販売部門の拡大
②	脱プラスチック製品に向けた紙製品の普及の推進
【致命的回避・撤退縮小戦略】	
自社の弱みが致命傷にならないようにするにはどうすべきか。又はこれ以上傷口を広げない為に撤退縮小する対策は何か	
①	原材料費の価格交渉によるコスト削減
②	効率的作業による内製化によりコスト削減
③	設備の点検、簡易修理技術の確保



【中長期戦略と仕掛け対策】	
環境経営方針	
①	情報通信技術、新印刷技術による高付加価値型事業を展開します。
【短期的実行対策】	
環境経営目標・環境経営計画	
①	環境配慮型製品(FSC認証製品)を推進します。

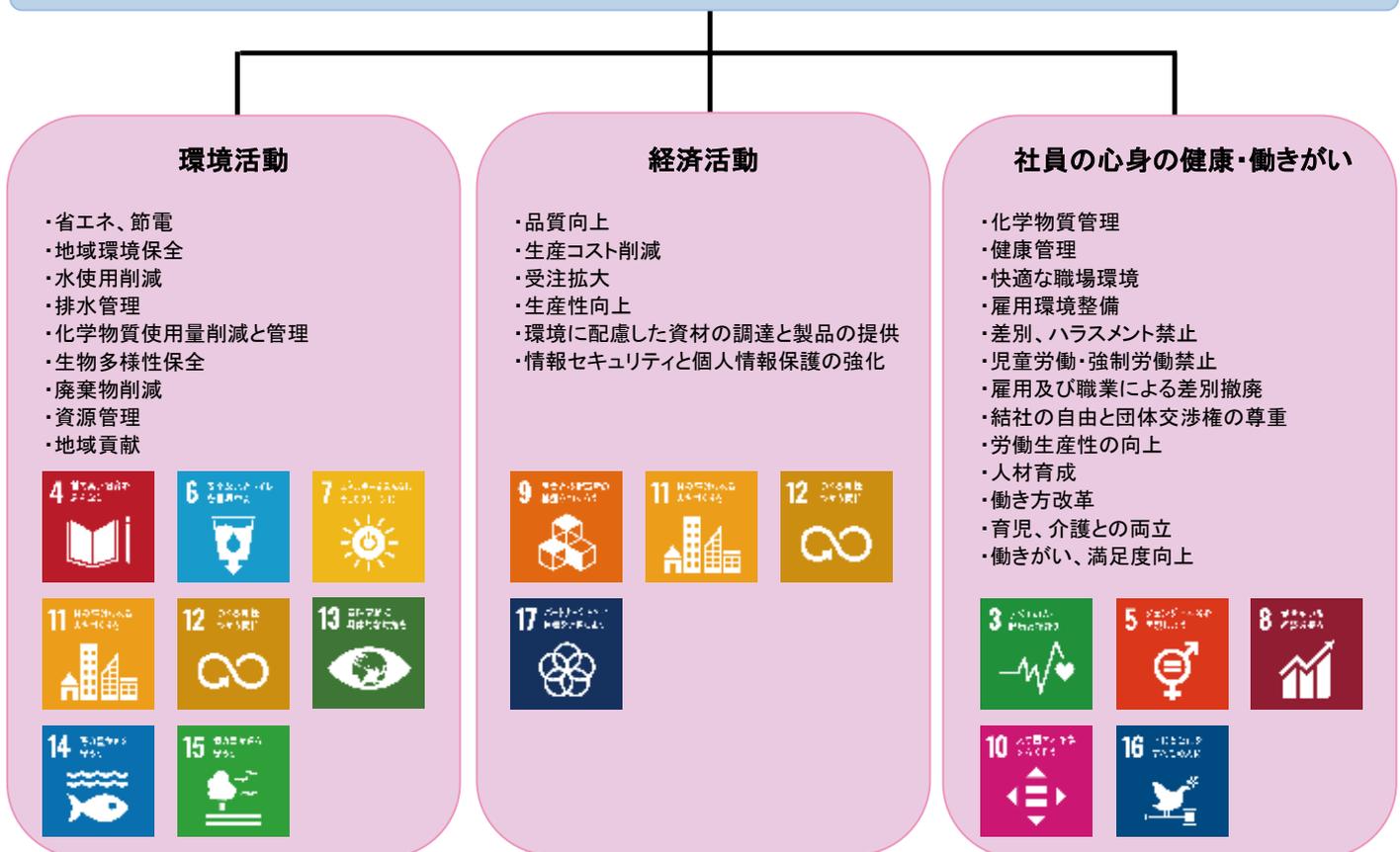
5. SDGs(持続可能な開発目標)と当社の課題

企業はこれまで、消費者のため、地域社会のため、そして生活環境の維持のために求められる製品やサービスを提供してきました。しかし、昨今の少子高齢化による人材不足や消費者ニーズの多様化等により、売上拡大や事業承継において課題を抱える企業が多くなってきました。企業が将来に渡って継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、SDGs(エスディージーズ)の活用が注目を集め、市場のニーズ、そして取引先からのニーズとして、SDGs への対応が求められるようになってきています。実際、投資の条件として、収益だけではなく、SDGs に取り組んでいるかどうかも見られる時代になってきています。

SDGs とは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で 2030年を目指して明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。SDGs が関係するのは、グローバルな取り組みだけではなく、企業が行う事業そのものはもちろん、普段から取り組んでいる節電や節水、社員の福利厚生など、企業が行う行動すべてが SDGs と繋がります。

その様なことから、当社においても、SDGsに取り組むことを宣言すると共に、環境経営を実行していく上での課題とそれに関連するSDGsの目標を整理してみました。その結果は、下図の通りです。

環境経営を実行していく上での課題とそれに関連するSDGsの目標



SUGIYAMA MEMO

SDGsとは？



SDGs(エスディージーズ、持続可能な開発目標)をご存知ですか。

これは、2015年に国連が採択した先進国を含む国際社会全体の 2030年に向けた環境・経済・社会についてのゴールです。同年 12 月に採択された地球温暖化対策としての「パリ協定」と両輪になって、今、世界を大きく変える道しるべとなっています。SDGs とは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で 2030 年を目指して明るい未来を作るための 17 のゴールと 169 のターゲットで構成されています。SDGs が関係するのはグローバルな取り組みだけではなく、企業が行う事業そのものはもちろん、普段から取り組んでいる節電や節水、社員の福利厚生など、企業が行う行動すべてが SDGs とつながります。SDGs のゴール・ターゲットを見ると、自社の取り組みとのつながりに気づきます。そこから、自社の強みは何であるかを改めて見直したり、SDGs に示された課題を解決できる自社の潜在能力に気づくことができたりします。事業活動を持続していくためには、今の社会のニーズだけでなく将来のニーズも満たすような事業展開が必要です。SDGs を掲げた企業経営によって、持続可能な企業へと発展していきましょう。

6. 事業活動による環境影響の把握

当社各製造工程での事業活動に伴い、与える環境や社会への影響はどうなっているのか確認してみました。その結果は、次の通りです。これより、どの工程でも投入物質として電気を使っていることや、廃棄物を排出していることがわかります。その様なことから、電気の使用量を抑え、廃棄物排出量を少なくすることが重要であることがわかります。また、本業である印刷業という事業活動を展開する結果、生活環境への影響（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音・振動、悪臭、廃棄物の排出等）、地球環境への影響（地球温暖化、オゾン層の破壊、資源の枯渇）、生命体への影響（人の健康被害等）、自然環境への影響及び環境経営の推進（製品への環境配慮・サービス提供等）が生じ、本業以外でも、事業展開する上において、環境経営の推進（CSR活動、地域貢献活動、職場改善活動）の課題があることが分かります。以後の本レポートの内容（環境経営方針、環境経営目標、環境経営活動等）については、その分類に沿って記載・解析することとします。

本業での事業活動						
資源・エネルギーの投入						
INPUT	<ul style="list-style-type: none"> ○ガソリン ○電気 ○事務用品 ・原稿類記録用紙 ・記録メディア 	<ul style="list-style-type: none"> ○電気 ○デザインカンパ紙 ○事務用品 ・原稿類記録用紙 ・記録メディア 	<ul style="list-style-type: none"> ○電気 ○水 ○資材 ・色校正用紙 ・インクカートリッジ ・アルミ版 ○化学物質 ・現像液、補充液、ガム液 ・洗浄剤、消泡剤他 	<ul style="list-style-type: none"> ○電気 ○資材 ・印刷用紙 ・インキ ・印刷版 ・湿し水 ○化学物質 ・エッチ液 ・洗浄剤 ○その他 ・ブランケット ・洗浄布 ・ウエス 	<ul style="list-style-type: none"> ○電気 ○資材 ・製本用針金、テープ ○化学物質 ・接着剤 ・洗浄剤 ○その他 ・包装紙 ・封筒 ・結束紙 ・ダンボール ・パレット 	<ul style="list-style-type: none"> ○ガソリン ○軽油 ○電気 ○出荷資材 ・PPバンド ・ストレッチフィルム ・ラベル ・送り状ラベル
	工程	営業・企画	制作・編集	DTP・CTP	印刷	加工
OUTPUT	<ul style="list-style-type: none"> ○排気ガス(NO_x、SPM等) ○二酸化炭素(CO₂) ○廃棄物(紙) 	<ul style="list-style-type: none"> ○二酸化炭素(CO₂) ○廃棄物 ・デザインカンパ紙 ・記録用紙 ・使用済原稿類 ・使用済記録メディア 	<ul style="list-style-type: none"> ○二酸化炭素(CO₂) ○排水 ○廃棄物 ・色校正出力紙 ・廃インクカートリッジ ・廃液 ・アルミ版梱包資材 	<ul style="list-style-type: none"> ○二酸化炭素(CO₂) ○排水 ○廃棄物 ・刷り出し用紙 ・廃油 ・廃印刷版 ・アルミ版梱包資材 ・廃インキ缶、廃溶剤缶 ・廃ブランケット ・廃洗浄布 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂) ○廃棄物 ・断裁くず ・余剰刷り本 ・余剰製品 ・廃接着剤、洗浄剤容器 ・廃パレット 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂) ○排気ガス(NO_x、SPM等) ○廃棄物 ・廃PPバンド ・廃ストレッチフィルム ・ラベル台紙 ・送り状ラベル台紙
	直接環境影響	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂)の排出 ○大気汚染物質(NO_x、SPM等)の排出 ○資源の消費 ○廃棄物の排出 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂)の排出 ○資源の消費 ○廃棄物の排出 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂)の排出 ○水質汚濁物質の排出 ○有害物質等の地下浸透 ○廃棄物の排出 ○悪臭の発生 ○作業環境への影響 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂)の排出 ○水質汚濁物質の排出 ○有害物質等の地下浸透 ○廃棄物の排出 ○騒音、振動の発生 ○悪臭の発生 ○作業環境への影響 	<ul style="list-style-type: none"> ○温室効果ガス(CO₂)の排出 ○廃棄物の排出 ○騒音、振動の発生 ○悪臭の発生 ○作業環境への影響
間接環境影響	<ul style="list-style-type: none"> ○生活環境への影響（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音・振動、悪臭、廃棄物の排出等） ○地球環境への影響（地球温暖化、オゾン層の破壊、資源の枯渇） ○生物（人間を含む）への健康影響 ○自然環境への影響 					

SUGIYAMA MEMO

DTPとは？CTPとは？

DTPは印刷物の制作の際、文章、写真、イラストなどの位置をDTPソフトを使ってレイアウトをする他、デザイナーによるデザインの前案を文字詰めや禁則処理、フォント指定、画像処理設定など、印刷ルールに則り印刷物として出力できるデータに整える作業をします。DTPで作成したページレイアウトデータをプレートセッター（CTP）と呼ばれる機械でオフセット印刷用の版（プレート）に焼き付ける作業をCTPといいます。

7. SDGsの達成に向けた取り組み

2015年国連は持続可能な世界を実現するために、SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)を定め、17の目標を設定しました。政府・企業・自治体・そして私たち一人ひとりが、地球の未来をより良くするために協力しあい「誰も置き去りにしない」世界を目指すための行動目標です。

杉山メディアサポートは、このSDGsの理念に共感し、事業活動を通じて、目標達成に貢献していくことを宣言します。

代表取締役 大高 明

事業を通じた取り組み

環境に配慮した製品づくりと、オンラインメディアによるサービスをご提供します。

具体的な取り組み

FSC®/CoC認証とグリーンプリンティング工場認定を継続取得して、印刷製品に「環境ロゴマーク」を付けられる環境に負荷を与えない資材を使用します。

コーポレートサイトからECサイトまでお客様のニーズに合わせて幅広く制作します。



社会への取り組み

地域の皆様に支えられてきた恩返しとして、今後の地域の発展に貢献します。社員の心身の健康と働きがいを感じる職場環境をつくります。

具体的な取り組み

インターンシップの受入や、MUD(メディア・ユニバーサルデザイン)普及活動として小中学校に出前講座を行います。

地域の清掃活動と交通安全立哨活動を行います。

差別、ハラスメントにおける社内相談窓口を設置します。



環境への取り組み

次世代が住み続けられる街を残し、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、エネルギー起因の排出量を減らします。

具体的な取り組み

経年使用機器の省エネ化を進めます。

工程内作業を見直して作業効率を上げ、使用するエネルギー量を減らします。

自主的な環境測定の実施と法定点検を実施します。

適用する環境関連法規を遵守します。



杉山メディアサポートは、「浜松市SDGs推進プラットフォーム」に参画しています。

SUGIYAMA MEMO

DTP浜松市SDGs推進プラットフォームは？

「浜松市SDGs推進プラットフォーム」とは、浜松市におけるSDGsの達成に向けた、企業・団体・個人による幅広い活動の推進のため、SDGsに関連する活動に取り組んでいる、又は関心を持っている会員同士の交流や情報交換を通じて、各々の活動の活性化を目指すことを目的に令和元年に設立されました。2021年11月当社はこの活動に参画しました。

8. 環境経営方針

当社は、環境経営方針をここに定め、誓約します。当社の企業理念や経営における課題のチャンスを踏まえて定めた基本方針、行動指針などを従業員に周知するとともに、社会に知ってもらうために公表いたします。

環 境 経 営 方 針

◆◆ 基本方針 ◆◆

杉山メディアサポート株式会社は、全てのステークホルダーの皆さまとの関係を重視し、環境保全、社会貢献に励み、地域の発展に尽くすことが当社の使命と強く認識し、企業経営を推進してまいります。

◆◆ 行動指針 ◆◆

地球温暖化の防止・循環型社会の構築・生物多様性の保全など、持続可能な社会の実現に向けての環境問題に対する活動を印刷業という本業を通して、限りある資源の有効活用、廃棄物の削減及び環境汚染の防止などの環境活動を自主的・積極的に取組みます。

健全な職場環境を維持し、よりよい商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが重要だと考え、ここに「環境経営方針」を定め、従業員一丸となり継続的に環境活動に取り組んでまいります。

1. 全従業員による活動

環境委員会を中心とする体制を構築し、各自の役割と責任を定め全従業員による活動とします。

2. 目標の設定と継続的な取組み

環境に及ぼす影響を考慮し、環境目標を定め、定期見直しにより環境保全の継続的改善を図ります。

3. 環境配慮型製品のサービス推進

環境に配慮した資材を使用しての製品づくりを顧客に提案・推進し、顧客の環境保全活動の支援に努めます。
FSC®認証製品を推進し、顧客の受注拡大に努めます。

4. 環境に配慮した企業活動の取組み

環境影響が小さく、顧客に満足いただける安全で品質の高い商品・サービスを『One Stop. Total Support』で提供します。

5. エネルギーに対する取組み

投入エネルギーを削減し二酸化炭素排出量を削減します。

6. 廃棄物に対する取組み

省資源を重視した製品づくりと、資源の有効活用を促進するためリサイクル活動を推進し、廃棄物排出量の削減に努めます。

7. 環境関連法令等に遵守

事業活動にかかる環境関連の法規制を遵守し、全てのステークホルダーとの信頼関係を維持します。

8. 有害物質に対する取組み

使用する有機溶剤等は環境負荷と健康障害の少ない物を選択し、使用量の削減と適正管理に努めます。

9. 従業員による環境への取組み

全従業員に対して環境教育訓練等を実施し、環境に対する意識を向上させ行動させます。地域活動や社会貢献活動に積極的に取組みます。

10. 環境活動に関する情報の提供

全従業員に対し環境経営方針を周知するほか、ホームページ等を通じて当社の環境への取組みを地域社会に情報提供します。

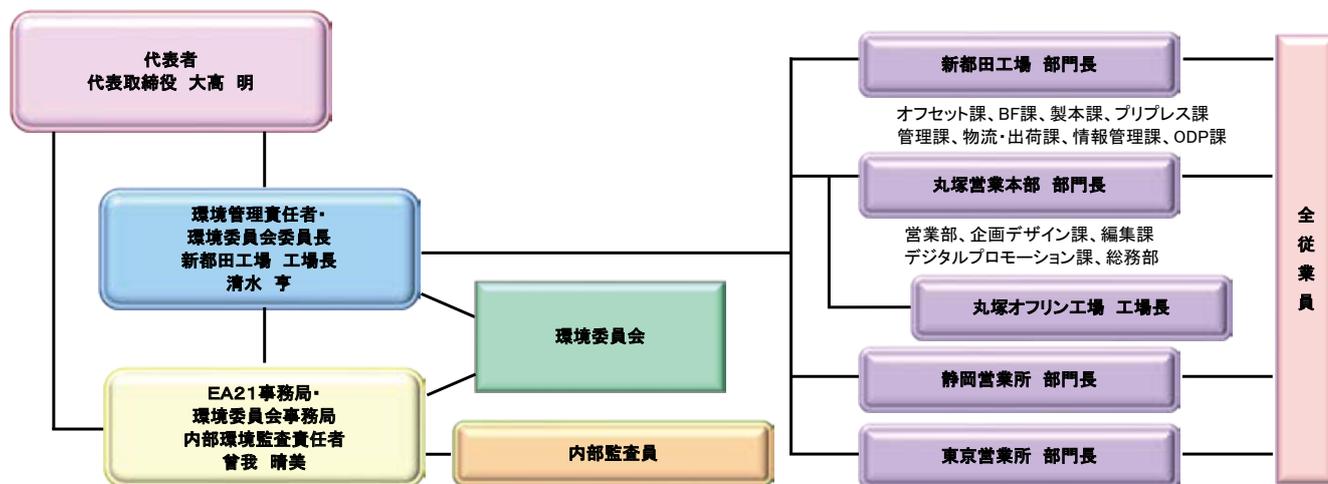
2003年9月1日 制定

2020年9月10日 改定

杉山メディアサポート株式会社
代表取締役 大高 明

9. 実施体制と役割・責任・権限

エコアクション21を運用、維持し、効果的で必要十分な環境経営を実践するため、代表者をトップとする全従業員が参加した実施体制を構築し、併せて代表者や各部門の責任者及び担当者などの役割、責任及び権限を次の通り決めました。



担当者	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 経営における課題とチャンス の明確化 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境管理責任者の任命 内部環境監査責任者の任命 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境経営目標、環境経営計画書、環境教育訓練計画書の承認 代表者による全体の評価と見直しの実施 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境委員会委員長 環境部門長と取組項目責任者の任命 「環境負荷の自己チェック」結果取りまとめと代表者への報告 「環境関連法規等一覧表」の承認 環境経営目標・環境経営計画書、環境教育訓練計画書の確認 一般研修(部門長)や法規制等の教育訓練の実施 環境経営活動の取組み結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 「環境負荷の自己チェック」の実施 環境経営目標・環境経営計画書、環境教育訓練計画書の策定 環境経営目標、環境経営計画、環境教育訓練に対する実績取りまとめと記録 「環境関連法規等一覧表」の作成及び最新版管理、遵守評価の実施 環境経営方針、環境経営目標達成のための手順を定め文書化 従業員に対する教育訓練の実施 内部環境監査員の決定 内部環境監査結果の取りまとめと報告 環境関連の内外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、情報提供(事務所内掲示と地域事務局への送付) 環境活動通信作成、情報提供(掲示・メール配信) 毎月末「EA21巡回」を実施
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境委員会の開催 環境経営システムに則り、運営における問題点等の報告と対策を協議 環境保全活動の推進 事故および緊急事態への試行・訓練の実施と記録作成 定期的な巡回と指導
部門長・ 環境経営計画項目責任者	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門に関連する環境経営目標の実施及び達成状況の報告 自部門の問題点の発見と是正及び予防処置の実施 毎月末「環境活動取組み状況」のチェックの実施
内部監査員	<ul style="list-style-type: none"> 内部環境監査の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

10. 環境経営目標

当社は、業務内容の変化が大きい業種のため、環境経営目標の設定方法は毎年見直しを行い、常に基準年をスライドさせるスライド方式を採用していましたが、2020年から続くコロナウイルスによる経済活動の影響を大きく受け受注減少及び売上低下となったため、経済活動が安定している2019年度実績を使用していきます。環境経営目標を設定するにあたり、経営における課題とチャンスの明確化、環境経営方針の策定、環境への負荷と環境への取組状況の把握及び評価、環境関連法規などの取りまとめを踏まえて、次の通り定めました。なお、中長期目標の設定は通常であれば年々削減値を増加させますが、2022年度からはアフターコロナにおいて受注及び売上が2019年度並みに回復すると見込み、2021年度の削減値より下げた目標となっています。

【環境負荷項目】

◆全事業所

環境への影響	環境経営目標項目	※指標	単位	2019年度実績	2021年度目標			中長期目標 基準年比削減目標				SDGs目標
				基準年	基準年比削減目標	目標値	2022年	2023年	2024年	2025年		
生活環境・地球環境への影響	大気汚染 地球温暖化	二酸化炭素排出量削減	総量	kg-CO2	1,294,494.55	20.0%	1,035,595.64	7.0%	7.5%	8.0%	8.5%	
			原単位	kg/2工場千枚通し数	3,956	10.0%	3,560	2.8%	3.3%	3.8%	4.3%	
		電力使用量削減	総量	kWh	1,929,482	15.2%	1,636,201	5.0%	5.5%	6.0%	6.5%	
		液化石油ガス(LPG)使用量削減	総量	kg	20,735.19	1.2%	20,486.37	2.5%	2.6%	2.7%	2.8%	
		都市ガス使用量削減	総量	Nm ³	128,888.91	1.2%	127,342.24	2.5%	2.6%	2.7%	2.8%	
		ガソリン使用量削減	総量	L	20,233.72	1.5%	19,930.22	3.0%	3.5%	4.0%	4.5%	
		軽油使用量削減	総量	L	17,083.10	0.9%	16,929.35	3.0%	3.5%	4.0%	4.5%	
生活環境・地球環境への影響	水質汚濁 資源の枯渇	水使用量削減	総量	m ³	2,008	8.0%	1,848	5.0%	5.5%	6.0%	6.5%	
生活環境・地球環境への影響	廃棄物の排出 資源の枯渇	コピー/出力紙使用量削減	総量	枚	1,047,102	8.0%	963,334	10.0%	11.0%	12.0%	13.0%	
		産業廃棄物総排出量削減 (特別管理産業廃棄物含む)	総量	kg	992,755.35	10.0%	893,479.82	15.0%	15.5%	16.0%	17.0%	
		再資源化率向上	総量	%	97.8	0.1向上	97.9	0.2向上	0.3向上	0.4向上	0.5向上	
		一般廃棄物総排出量削減	総量	kg	212.0	1.0%	209.9	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%	
生活環境・地球環境・生命体への影響	大気汚染 人の健康被害	化学物質使用量削減	総量	kg	20,832.01	4.0%	19,998.73	5.0%	5.5%	6.0%	6.5%	
		PRTR法第一種化学物質質量削減	総量	kg	342.37	4.3%	327.65	6.0%	6.5%	7.0%	7.5%	
	印刷通し数	総量	オフライン工場通し数	123,630,926								
		総量	新都田工場通し数	203,602,413								
		総量	2工場通し数計	327,233,339								

◆全事業所

環境への影響	環境経営目標項目	指標	単位	2019年度実績	2021年度目標			中長期目標 基準年比増加目標				SDGs目標
				(基準年)	基準年比増加目標	目標値	2022年	2023年	2024年	2025年		
環境経営の推進	製品への環境配慮・サービス提供	環境配慮型製品製造量増加	総量	kg	11,055.04	4.0%	11,497.24	5.0%	6.0%	7.0%	8.0%	
		FSC認証製品受注件数増加	総量	件	31	2件	33	3件	4件	5件	6件	
	社会貢献活動	会社周辺清掃活動	総量	回	9		9					
		地域清掃活動参加	総量	回	3		3					
		交通安全街頭立哨活動	総量	回	2	10回	12					
		エコキャップ運動	総量	個	10,084	2.0%	10,286	3.0%	4.0%	5.0%	6.0%	
	グラウンド・ワーク活動への協力 (割り箸リサイクル活動)	総量	kg	7.5	1.0%	7.6	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%		

二酸化炭素排出係数...

平成28年(2016年)度実績 二酸化炭素排出係数(調整後排出係数)
 丸塚営業本部、新都田工場、静岡営業所 / サラエナジー: 0.442kg-CO2
 新都田工場駐車庫 / 中部電力: 0.480kg-CO2
 東京営業所 / 東京電力: 0.474kg-CO2

単位発熱量...

ガソリン / 0.0346MJ/L
 軽油 / 0.0377MJ/L
 液化石油ガス(LPG) / 0.0508MJ/kg
 都市ガス / 0.0448MJ/Nm³

二酸化炭素排出量原単位...

二酸化炭素排出量原単位 = 二酸化炭素排出量 ÷ 2工場通し数

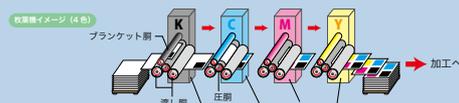
SUGIYAMA MEMO

※印...環境効率指標(原単位)とは?

環境経営目標の数値化の例としては、改善の進捗比率(%)を示すもの(例: ●年度比●%削減, 前年比●%削減)、達成すべき量を示すもの(例: 本年排出量●トン)、実施の程度を示すもの(例: グリーン購入率●%), 実施回数を示すもの(例: 顧客提案数●回)などがあります。取り組みの達成度を測る手段として、組織の状況に見合った数値化の方法を検討することが必要となります。しかしながら、環境経営目標として絶対量を数値目標として策定する場合は、業務量の変化に大きく影響を受けることが考えられます。絶対量による目標策定は重要ですが、環境経営目標を原単位で策定することにより、環境への取り組みや経営の効率性を高めていくことができます。原単位による目標策定は、例えば電気使用量を生産数量、売上高、従業員数、来客数、稼働率などで割るなど、業務内容に合わせて設定することが考えられます。当社の場合、環境経営目標の絶対量は業務量の変化に大きく影響を受けるため各項目ごとの原単位を設定していますが、これは経営上の効果の参考値として算出しているため目標値及び実績と評価には計上していません。

印刷通し数とは?

通し数とは、印刷機の生産量を表す単位で、印刷機に用紙を通して印刷される回数のことをい、多色刷りの場合は色数×印刷枚数が通し数になります。4色のチラシを作る場合を例にとると、印刷はK(Key tone/ブラック)、C(Cyan/シアン)、M(Magenta/マゼンタ)、Y(Yellow/イエロー)の順で印刷していきます。印刷用紙10,000枚は4つの印刷ユニット(印刷をおこなう装置の部分)を通り、それぞれにインキが付着するので、10,000枚×4で40,000枚通しということになります。



11. 環境経営計画

環境経営計画は、SDGs、経営における課題とチャンスの明確化、環境経営方針、環境経営目標、環境への負荷と環境への取組状況の把握及び評価、環境関連法規の取りまとめ等を踏まえて、次の表の通り策定しています。なお、同環境経営計画には、環境経営目標を達成するための具体的な手段、日程及び責任者も定め、全従業員が一丸となって取り組みをするものとしています。

◆全事業所

環境への影響	環境経営目標項目	目標達成手段	対象部署	年間スケジュール																
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
目標設定・計画の策定	環境経営目標設定 環境経営計画書策定 環境教育訓練計画書策定	EA21事務局	環境経営目標設定	○		○			○				○			○				
			環境経営計画書策定	○			○			○				○			○			
			環境教育訓練計画書策定	○																
目標・計画発表	方針発表会目標・計画全従業員周知	EA21事務局		○																
生活環境への影響 大気汚染・地球温暖化	電力使用量削減	環境強化月間ポスター掲示 空調温度の適正管理(冷房27℃、暖房22℃) デマンド監視装置によるピークカット 空調機、エアコンのフィルター清掃 トイレ便座の温度設定(夏季/電源OFF、冬季/低温設定)とタイマー化(ON/7:00、OFF/22:00) 未使用フロア消灯、昼休み消灯 外灯タイマーの時節設定 省エネ機器への更新(水銀灯照明をLED照明)	全事業所 (EA21事務局)							○										
			新都田工場 プリプレス課	○	○													○	○	
			丸塚営業本部 3階事務所(総務部)	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	
			静岡営業所 事務所	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	
			東京営業所 事務所	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	
			新都田工場 生産管理課								○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			丸塚営業本部 総務部								○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			新都田工場 プリプレス課	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
			新都田工場 製本課	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
			丸塚営業本部 3階事務所(総務部)	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
			丸塚営業本部 オフライン課	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
			新都田工場 2階女子トイレ(EA21事務局)	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○
			新都田工場 3階女子トイレ(EA21事務局)	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○
			丸塚営業本部 3階女子トイレ(総務部)	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○
			新都田工場 BFM・ODP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
丸塚営業本部 3階事務所(総務部)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
新都田工場 管理課		○			○				○				○			○				
丸塚営業本部 オフライン課	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○			
自動車燃料使用量削減	走行距離と燃料使用量のチェック	新都田工場 物流・出荷課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		丸塚営業本部 営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		静岡営業所 営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		東京営業所 営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		新都田工場 オフセット課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		丸塚営業本部 営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ガス使用量削減	空調機のフィルター清掃 ※LPG	新都田工場 オフセット課							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		新都田工場 BF課							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		新都田工場 オフセット課							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		丸塚営業本部 オフライン課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水質汚濁・資源枯渇	環境強化月間ポスター掲示 節水コマ取付 雨水を利用したの散水	新都田工場 管理課																		
		新都田工場 管理課																		
		新都田工場 管理課																		

◆対象部署責任者コメント



オフセット課 高柳次長

LPG空調機のフィルターは紙粉やパウダーで目詰まりを起こしやすいので、定期的に清掃を実施していきます。



オフライン課 菅原工場長

長年問題としていた水銀灯照明をLED照明に改修できるので、作業に支障がない程度に、不要箇所をこまめに消すように頑張ります。



営業部 藤田部長

安全運転を第一に、燃費を意識した運転をします。



総務部 山口課長

女子トイレ便座の温度設定状況を確認していきます。特に冬季は温度を高くしてしまいがちですので、しっかりチェックします。



総務課 松森係長

デマンド監視装置の警告音が鳴ったら、即座、各部署に連絡します。30分間のデマンド値を下げられるようにエアコンの設定温度調整をお願いしますので、協力をお願いします。



プリプレス課 篠田課長代理

2交代体制部署なので、エアコンの使用時間が長くなりますが、朝晩と日中の温度管理をしっかりいき、効果的な使用を心がけます。



EA21事務局

目標達成には、担当部署の責任者が中心となり、全社員が協力することが重要ですので、取組予定月は声かけをお願いします。また、社員の方は取組月だけではなく、日常的に取組みを実施してください。

11. 環境経営計画

◆全事業所

環境への影響	環境経営目標項目	目標達成手段	対象部署	年間スケジュール												
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
生活環境への影響・地球環境への影響	紙使用量削減	・PDF化と集約印刷機能の活用	新都田工場	生産管理課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・ミス入力による作業指示書変更回数減らす	丸塚営業本部	営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・ミス入力による作業指示書変更回数減らす	静岡営業所	営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・ミス入力による作業指示書変更回数減らす	東京営業所	営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	産業廃棄物総排出量削減・再資源化率向上	・印刷準備紙を最低数量とするため、印刷準備紙率を見直す	新都田工場	生産管理課	○	見直し										
		・印刷準備紙は使用済み準備紙を再利用	新都田工場	オフセット課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		・廃棄物の分別指導	新都田工場	EA21事務局			○	○								
		・印刷版の無処理版化	新都田工場	プリプレス課								○	○	○	○	
			丸塚営業本部	オフライン課								○	○	○	○	
		・「静岡県産産3Rキャンペーン」への参加	新都田工場	EA21事務局					○	○						
版廃棄物排出量削減	・プレビューで出力前にデータ確認	東京営業所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
生命体への影響	人の健康被害・大気汚染・化学物質使用量削減	・洗浄剤の代替品検討	新都田工場	オフセット課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				BF課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			丸塚営業本部	オフライン課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
製品・サービスへの配慮	サービスの提供	・販売チラシ制作	丸塚営業本部	営業部			○	○	○							
			新都田工場	EA21事務局							○	○				
環境経営の推進	社会貢献活動	・会社周辺清掃 　　ごみ拾い、草取り	新都田工場	EA21事務局			○	○	○	○			○	○		
			・地域清掃活動参加 「小さな親切運動」清掃活動	新都田工場	EA21事務局		○							○	○	
			・地域清掃活動参加 「天竜川クリーン作戦」清掃活動	丸塚営業本部	総務部		参加							○	○	
	安地全球	・交通安全街頭立哨活動 毎月1回実施	新都田工場	EA21事務局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			リサイクル活動	・エコキャップ運動 リサイクル推進	新都田工場	EA21事務局							○			
				・グラウンドワーク活動への協力 リサイクル推進 割り箸リサイクル活動	新都田工場	EA21事務局		○								
取組の評価		・EA21巡回、5Sマントール	新都田工場	EA21事務局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・EA21巡回	丸塚営業本部	総務部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・環境活動取組み状況チェック	新都田工場		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			丸塚営業本部	営業部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			丸塚営業本部	オフライン課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			静岡営業所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			東京営業所		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・環境活動アンケート	新都田工場	EA21事務局	○											
		・環境関連法規等の見直しと遵守評価	新都田工場	EA21事務局	○											
		・環境経営目標事業所別実績評価	新都田工場	EA21事務局	○											
		・環境経営目標実績評価	新都田工場	EA21事務局	○											
		・環境経営計画書取組対象部署活動評価	新都田工場	EA21事務局	○											
		・環境経営計画書活動評価取りまとめ	新都田工場	EA21事務局	○											
・環境教育訓練実績取りまとめ	新都田工場	EA21事務局	○													
・内部環境監査	新都田工場	EA21事務局	○													
・代表者による全体の評価と見直し・指示	代表者		○													
・環境経営レポート	新都田工場	EA21事務局		○	○	○	○	○	○	○	○					

12. 実績・目標評価・次年度目標一覧

2021年度の取組実績及び環境目標評価の総括結果は、以下の一覧表の通りです。

この結果を踏まえ、エコアクション21の取り組みをさらに発展させるため、中長期目標値を見直して次年度の環境経営目標を定めました。

中長期目標を見直し増加目標とした項目は、二酸化炭素排出量削減、電力使用量削減、一般廃棄物排出量削減、化学物質使用量削減、PRTR法第一種化学物質質量削減及び第一種含有率低減です。また、減少目標とした項目は、エコキャップ運動と割り箸リサイクル活動になります。

【環境負荷項目】

◆全事業所

目標値評価基準

目標達成率が100%以上:達成 

目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成 

目標達成率が95%未満:未達成 

環境への影響	環境経営目標項目	※指標	単位	2019年度実績	2021年度目標	2021年度実績			2022年度目標		
				基準年	目標値	実績値	目標達成率	目標評価	基準年比削減目標	目標値	
生活環境・地球環境への影響	大気汚染 地球温暖化	二酸化炭素排出量削減	総量	kg-CO2	1,294,494.55	1,035,595.64	1,020,656.01	101.5%		3.2%	1,253,395.52
			原単位	kg/2工場千枚通し数	3.956	3.560	5.161	69.0%		2.2%	3.869
		電力使用量削減	総量	kWh	1,929,482	1,636,201	1,559,538	104.9%		7.5%	1,784,771
		液化石油ガス(LPG)使用量削減	総量	kg	20,735.19	20,486.37	15,371.82	133.3%		2.5%	20,217
		都市ガス使用量削減	総量	Nm ³	128,888.91	127,342.24	94,547.52	134.7%		2.5%	125,667
		ガソリン使用量削減	総量	L	20,233.72	19,930.22	17,899.01	111.3%		3.0%	19,627
		軽油使用量削減	総量	L	17,083.10	16,929.35	12,424.70	98.1%		3.0%	16,571
生活環境・地球環境への影響	水質汚濁 資源の枯渇	水使用量削減	総量	m ³	2,008	1,848	1,641	112.6%		5.0%	1,908
生活環境・地球環境への影響	廃棄物の排出 資源の枯渇	コピー/出力紙使用量削減	総量	枚	1,047,102	963,334	724,650	132.9%		10.0%	942,392
		産業廃棄物総排出量削減 (特別管理産業廃棄物含む)	総量	kg	992,755.35	893,479.82	671,291.63	133.1%		15.0%	843,842
		再資源化率向上	総量	%	97.8	97.9	97.2	99.3%		0.2向上	98.0
		一般廃棄物総排出量削減	総量	kg	212.0	209.9	200.0	105.0%		5.0%	201
生活環境・地球環境・生命体への影響	大気汚染 人の健康被害	化学物質使用量削減	総量	kg	20,832.01	19,998.73	15,809.60	126.5%		6.0%	19,582
		PRTR法第一種化学物質質量削減	総量	kg	342.37	327.65	136.98	239.2%		8.0%	314.98
印刷通し数	総量	オフリン工場通し数	123,630,926	/	74,281,050	/	/	/	/	/	
	総量	新都田工場通し数	203,602,413		123,478,743						
	総量	2工場通し数計	327,233,339		197,759,793						

◆全事業所

環境への影響	環境経営目標項目	指標	単位	2019年度実績	2021年度目標	2021年度実績			2022年度目標		
				基準年	目標値	実績値	目標達成率	目標評価	基準年比増加目標	目標値	
環境経営の推進	製品への環境 配慮・サービス 提供	環境配慮型製品製造量増加	総量	kg	11,055.04	11,497.24	11,642.65	101.3%		5.0%	11,607.79
		FSC認証製品受注件数増加	総量	件	31	33	28	84.8%		3件	34
	社会貢献活動	会社周辺清掃活動	総量	回	9	9	3	33.3%		▲4回	5
		地域清掃活動参加	総量	回	3	3	1	33.3%		/	3
		交通安全街頭立哨活動	総量	回	2	12	12	100.0%		/	12
		エコキャップ運動	総量	個	10,084	10,286	6,450	62.7%		1.0%	10,185
		グラウンド・ワーク活動への協力 (割り箸リサイクル活動)	総量	kg	7.5	7.6	5.5	72.4%		1.0%	7.6

二酸化炭素排出係数...

平成28年(2016年)度実績 二酸化炭素排出係数(調整後排出係数)
 新都田工場、丸塚営業本部、静岡営業所 / サラエナジー: 0.442kg-CO2
 新都田工場駐車場 / 中部電力: 0.480kg-CO2
 東京営業所 / 東京電力: 0.474kg-CO2

単位発熱量...

ガソリン / 0.0346MJ/L
 軽油 / 0.0377MJ/L
 液化石油ガス(LPG) / 0.0508MJ/kg
 都市ガス / 0.0448MJ/Nm³

二酸化炭素排出量原単位...

二酸化炭素排出量原単位 = 二酸化炭素排出量 ÷ 2工場通し数

目標評価...

目標達成の計算式は以下のとおりです。
 削減・減少目標の場合: 目標 ÷ 実績 × 100
 増加・向上目標の場合: 実績 ÷ 目標 × 100

SUGIYAMA MEMO

グラウンド・ワーク活動とは？

住民、企業、行政の三者が力を合わせて、生活の場(グラウンド)における自然環境の改善や地域活性化などに取り組む活動(ワーク)のこと。1980年代初めに英国で問題となっていた地域社会の衰退を解決するために、同国の環境省により推進組織が設立されたのが始まりで、日本では、1990年代に静岡県三島市や滋賀県甲良町などで英国型の活動が始まったのを皮切りに、グラウンドワークによる地域に根ざした取り組みが全国各地で行われるようになりました。

(出典: 緑のgooより抜粋)

当社が参加している王子ホールディングス様の「割り箸リサイクル活動」は、使用済みの割り箸を紙の原料として利用するものです。

天竜川クリーン作戦とは？

国土交通省浜松河川国道事務所主催の市民・団体による河川清掃を行なうボランティア活動です。この活動は2003年から始まり、当社は2015年から毎年参加をしています。

13. 取組結果とその評価・次年度の取組計画

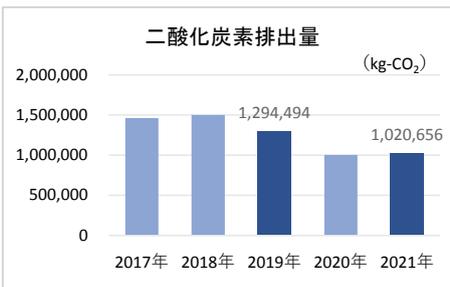
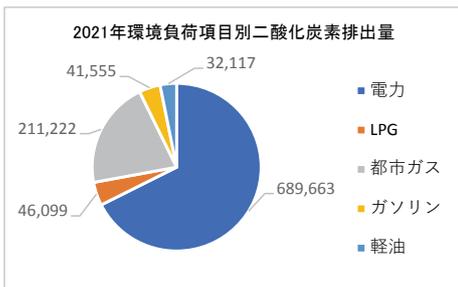
エコアクション21の各種取組事項について、2021年にどのような内容を実施したのか、その結果はどうであったか、また、次年度はそれらの取り組みをどのような方向性に導いて行くのか等について記載します。

目標値評価基準 目標達成率が100%以上:達成 目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成 目標達成率が95%未満:未達成
 取組評価基準 ◎よくできた ●できた ×不十分・できなかった

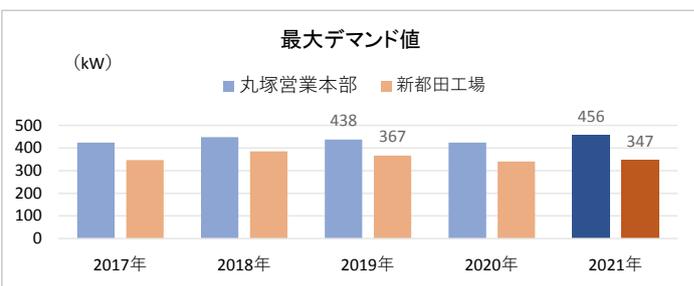


【環境負荷項目】

二酸化炭素排出量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
	1,035,595.64 kg-CO ₂		1,020,656.01 kg-CO ₂		101.5%	達成
	原単位	3.560	原単位	5.161	69.0%	未達成



電力使用量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
	1,636,201 kWh		1,559,538 kWh		104.9%	達成



取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
環境強化月間ポスター掲示	EA21事務局	◎	継続
	プリプレス課	●	継続
空調温度の適正管理(冷房27℃、暖房22℃)	総務部	◎	継続
	静岡営業所	●	継続
	東京営業所	◎	継続
	生産管理課	●	継続 警報時の対応手順明確化
デマンド監視装置によるピークカット	総務部	●	継続 警報時の対応手順明確化
	プリプレス課	◎	継続 対象部署オフセット課
	製本課	◎	継続 対象部署物流課
	総務部	◎	継続
	オフリン課	◎	継続
トイレ便座の温度設定(夏季/電源OFF、冬季/低温設定)とタイマー化	EA21事務局	◎	継続
	総務部	◎	継続
未使用フロア消灯、昼休み消灯	BF課・ODP	◎	継続 対象部署製本課
	総務部	◎	継続
外灯タイマー時節設定	管理課	◎	継続
省エネ機器への更新(水銀灯照明をLED化)	オフリン課	◎	取組内容変更 エアコン

目標値評価基準
取組評価基準

目標達成率が100%以上:達成
◎よくできた ●できた

目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成
×不十分・できなかった

目標達成率が95%未満:未達成



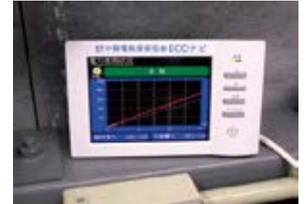
【環境負荷項目】

取組結果とその評価・次年度の取組

空調設定温度啓発表示とフィルター清掃記録表
フィルター清掃の実施状況は、月末パトロールで確認。



デマンド監視装置は丸塚営業本部と新都田工場に設置
30分間のデマンド値が設定値より上昇したら警告音が鳴り、担当部署から各部署に使用の制限を協力要請。



キャノピースイッチ活用
照度を落とさない程度で人がいない箇所はキャノピースイッチで蛍光灯を消している。
また、未使用フロアと昼休みは完全消灯を徹底。



節電表示
節電表示でいつでも、誰でも、節電意識を持って行動する。
エリアごとのスイッチ位置を表示することで、無駄な電気を使わない。



評価：長年の課題であったオフリン工場の水銀灯照明をLEDに改修することができました。オフリン工場は2交代制であり点灯時間が長いので、照明による節電効果は大きいと思います。月1回実施しているEA21事務局によるパトロールでは、各部署で節電対策を積極的に実施していることが確認できました。しかし、丸塚営業本部のデマンド値が目標及び前年より上がってしまいましたので、次年度はデマンド警告時の対策が必須となります。全体使用量は目標を下回る結果となりましたが、原単位(電力使用量÷千枚通し数)では基準年5.896に対し2021年度は7.886と大幅に増加してしまいました。電力使用量は生産量に大きく影響されますので、生産性向上等が課題となります。

液化石油ガス(LPG)使用量削減

2021年目標値

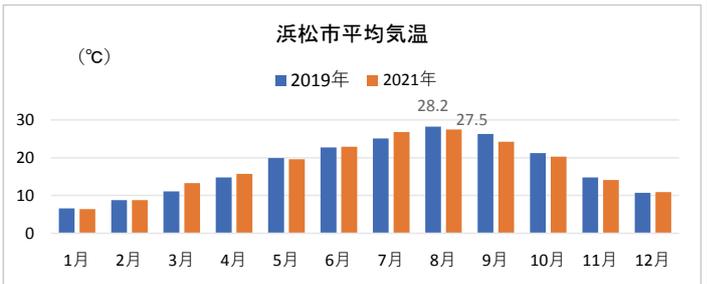
2021年実績

目標値評価

20,486.37 kg

15,371.82 kg

133.3% 達成



取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
空調機のフィルター清掃	オフセット課	×	継続
	BF課	◎	継続
省エネ機器への更新(ガス空調機)	オフセット課	◎	継続

評価：前年度より実施が繰り越された経年劣化したガス空調機1台を、高効率ガスヒートポンプ(GHP)に更新することができました。これにより、年間で二酸化炭素排出量170kg-CO2を削減できると試算できます。保有ガス空調機のうちまだ3台が使用年経過をしているため、次年度からも継続して更新していくことにします。オフセット印刷では刷り本のブロッキング(裏移り)防止パウダーを使用しています。このパウダーの成分は植物性澱粉ですが、μ粒子と大変小さいため工場内に舞い上がり空調機の吸入口に入りやすく、空調機のフィルターの目詰まりを起してしまいます。そのため、週1回のフィルター清掃を実施するように推奨していますが、月末パトロールでは実施されている箇所とされていない箇所がはっきりと分かれていました。空調機の性能維持にも繋がりますので、最低でも月1回は実施するようEA21事務局から指導していきます。



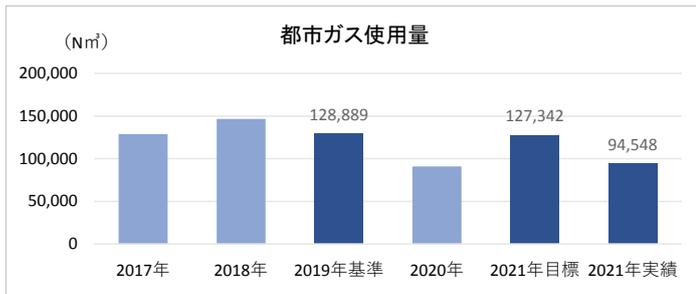
13. 取組結果とその評価・次年度の取組計画

目標値評価基準 目標達成率が100%以上:達成 目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成 目標達成率が95%未満:未達成
 取組評価基準 ◎よくできた ●できた ×不十分・できなかった



【環境負荷項目】

都市ガス使用量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		127,342.24	Nm ³	94,547.52	Nm ³	134.7%



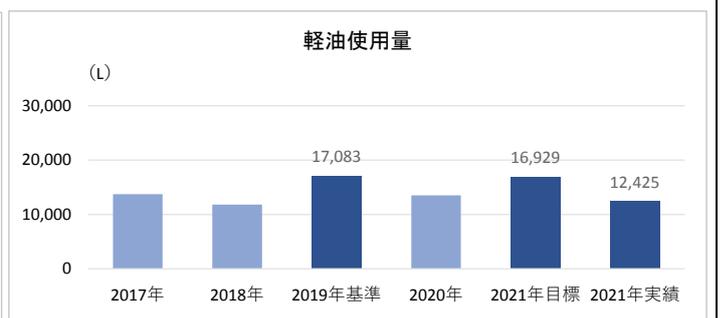
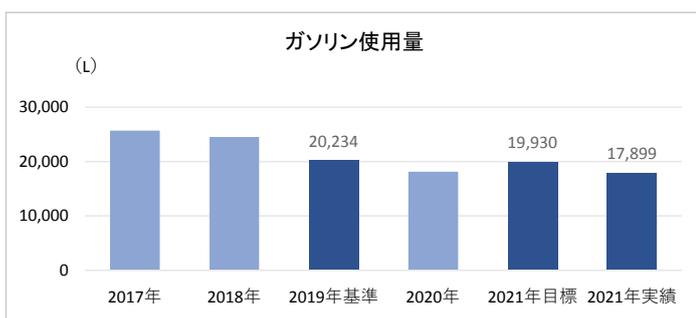
丸塚オフリン工場では、印刷後、インキを熱風乾燥します。

取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
印刷乾燥機の点検・整備	オフリン課	◎	継続 毎日始動前点検実施

評価: 丸塚オフリン工場のオフセット輪転印刷機は、給紙→印刷→乾燥→冷却→折り加工→結束工程までが自動化されています。乾燥工程は乾燥装置と脱臭装置からなり、乾燥装置の真上に設置されている燃焼室で都市ガス(主成分:メタン)を燃焼させて作られる約150~300℃の熱風を上下ノズルから印刷物に直接当てて乾燥します。この乾燥機を正常稼働させるため日常点検を継続して実施していきます。

自動車燃料使用量削減	ガソリン	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
			19,930.22	L	17,899.01	L	111.3%
	軽油	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
			16,929.35	L	12,424.70	L	98.1%



取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
走行距離と燃料使用量のチェック	物流・出荷課	◎	継続
	営業部	◎	継続
	静岡営業所	◎	継続
	東京営業所	◎	継続

評価: 車両使用者による走行距離と給油量、燃費を毎月提出させることで、エコドライブによる燃費向上を意識づけています。営業車両は軽自動車が多く平均燃費が17.0km/Lに対し、普通車は14.7km/Lでした。エコドライブは地球環境とサイフに優しく、安全に繋がる運転であるため、この取り組みは継続して実施していきます。また、近年の原油高によるガソリン価格高騰は給油量に影響しますので、経費削減の意味でもエコドライブは必須の取り組み内容となります。



毎月エコドライブ賞として
燃費ランキング3名を公表

目標値評価基準
取組評価基準

目標達成率が100%以上:達成
◎よくできた ●できた

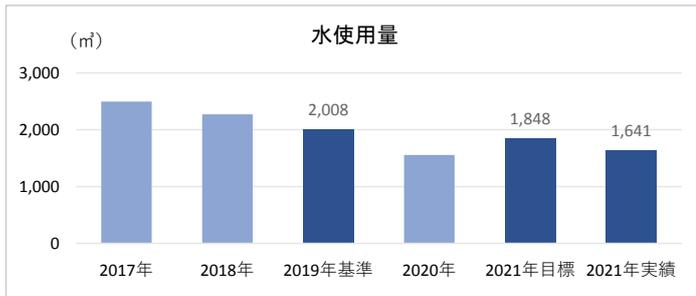
目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成
×不十分・できなかった

目標達成率が95%未満:未達成

【環境負荷項目】



水使用量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		1,848	m ³	1,641	m ³	112.6%



新都田工場は雨水を有効活用して花壇に散水しています。

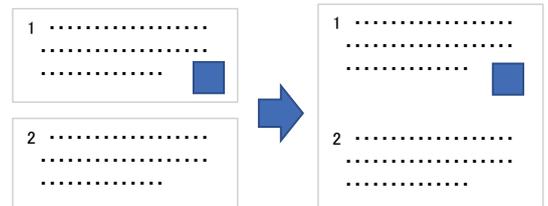
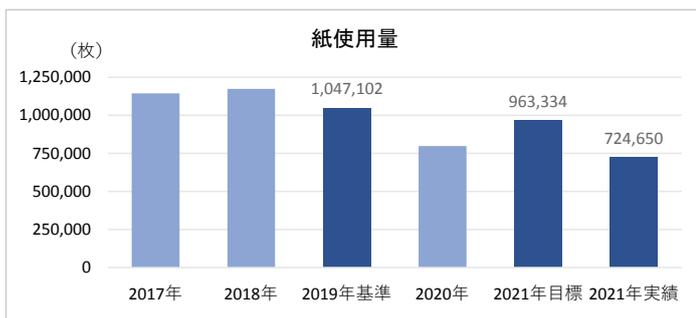
取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
環境強化月間ポスター掲示	EA21事務局	◎	継続
節水コマ取付	新都田工場	×	継続 新都田工場全体実施
雨水を利用したの散水	管理課	●	継続

評価: 当社の水使用は生活水が40%、印刷機で使用する湿し水原水が60%となります。湿し水は印刷工程で汚れが出た場合に交換していますが、新都田工場の平版印刷機に湿し水循環ろ過装置を2台導入して水使用量を削減しています。2021年11月より印刷アルミ版を現像機を通さない版に変更したため、次年度は湿し水交換回数が増えて水使用量が増加すると予測できますので、生活水の節水を強く呼びかけていきます。



コピー/出力紙使用量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		963,334	枚	724,650	枚	132.9%



コピー・出力には、複合機の縮小・集約機能を活用

取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
PDF化と集約印刷機能の活用	生産管理課	◎	継続
ミス入力による作業指示書変更回数を減らす	丸塚営業本部	●	継続 裏紙使用にも取り組む
	静岡営業所	●	継続
	東京営業所	●	継続

評価: EA21事務局で毎月発行している「環境活動通信」では、毎月のコピー・出力使用枚数と前年使用枚数を掲載しています。これにより、各部署での使用量が明確化されて削減意識は向上しています。営業による作業指示書ミス入力による再出力枚数は減っていますが、お客様による作業指示書内容の変更は致し方ないとは言いつつも使用枚数に影響を及ぼしています。出力前にはプレビュー確認、コピーの縮小・両面・集約機能を活用することを推奨していきます。また、使用済み用紙は廃棄物となり、分別をして有価物として排出していきますが、全体廃棄物量としては計上していきますので、今後も継続して取り組みを実施していきます。

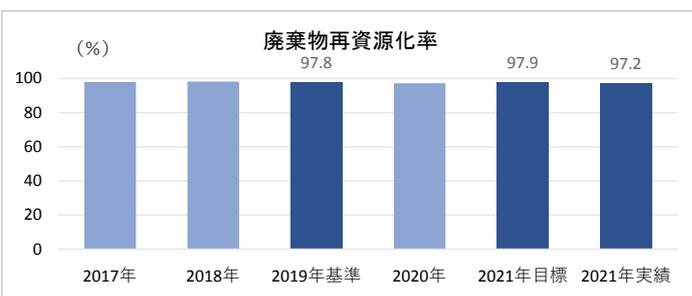
13. 取組結果とその評価・次年度の取組計画

目標値評価基準 取組評価基準
 目標達成率が100%以上:達成 ◎よかったです ●できました ×不十分・できなかった
 目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成
 目標達成率が95%未満:未達成



【環境負荷項目】

産業廃棄物総排出量削減 (特別管理産業廃棄物含む)	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		893,479.82	kg	671,291.63	kg	133.1%
再資源化率向上	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		97.9	%	97.2	%	99.3%

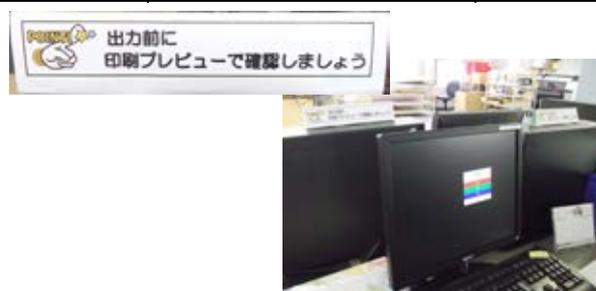
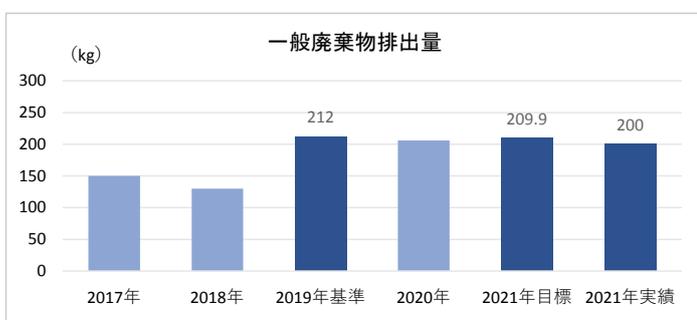


取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
印刷予備紙を最低数量とするため、印刷予備紙率を見直す	生産管理課	●	協議の結果、非継続
印刷準備紙は使用済み準備紙を再利用	オフセット課	◎	継続
廃棄物の分別指導	EA21事務局	◎	継続
印刷版の無処理版化	プリプレス課	◎	無処理版は継続使用していくが、取組内容からは外す
	オフリン課	◎	
「静岡県産廃3Rキャンペーン」への参加	EA21事務局	◎	キャンペーン終了につき非継続

評価: 排出物を削減するには、印刷・加工予備紙を極力減らすことと、余剰製品を作らないために最低製品数を計算して用紙を発注することにあります。当社のこの予備紙率は同業他社と比較すると非常に少ないのですが、特殊な紙以外と印刷後の後工程が少ない場合は、予備紙規定に基づいて発注をする必要があります。また、プリプレス課の印刷版を現像処理をしない版に変えることができたため、現像後の廃酸と廃アルカリの排出をなくすることができました。これは11月末に実施したため、この成果は次年度に期待できます。

一般廃棄物総排出量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		209.9	kg	200.0	kg	105.0%



出力前にはプレビューで確認表示

取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
プレビューで出力前にデータ確認	東京営業所	●	継続

評価: 一般廃棄物は東京営業所からの排出物になります。東京都での排出物規制を遵守するため、分別処理を徹底しています。東京営業所は9月に移転をしたため移転に伴う排出量が増えると思いましたが、排出量を抑えて目標を達成することができました。次年度も取組内容を継続していきます。

目標値評価基準
取組評価基準

目標達成率が100%以上:達成
◎よくできた ●できた ×不十分・できなかった

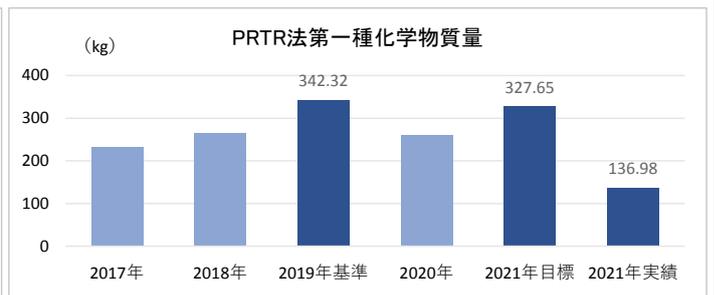
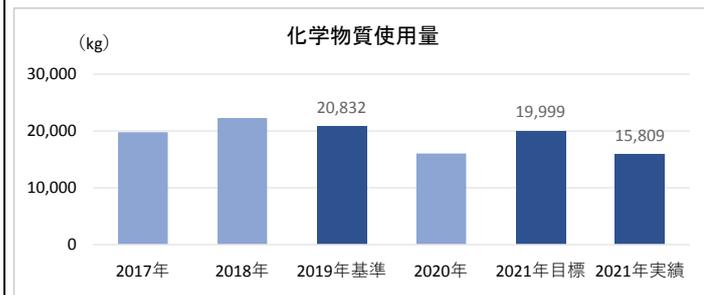
目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成

目標達成率が95%未満:未達成



【環境負荷項目】

化学物質使用量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
	19,998.73	kg	15,809.60	kg	126.5%	達成
PRTR法第一種化学物質質量削減	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
	327.65	kg	136.98	kg	239.2%	達成



取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
洗浄剤の代替検討	オフセット課	●	継続 第1種化学物質を含まない洗浄剤の検討
	BF課	●	
	オフリン課	◎	使用方法の改善

評価: オフセット課とBF課で使用している印刷ローラー洗浄剤を、第1種化学物質を含まない洗浄剤に代替した結果、第1種化学物質量を大幅に削減することができました。洗浄剤の値上げ要請があり低価格品を選択することもできますが、環境及び人体に影響がある第1種化学物質を含まない洗浄剤を選択することが重要ですので、次年度以降も代替を検討していく必要があります。オフリン課では洗浄回数を減らすような取組内容に変えていきます。

◆日常的に実施している取り組み

車両燃料使用量削減



乗車前には車両点検実施

水使用量削減



節水表示

手洗い場: 出しっぱなしはやめましょう
女子トイレ: 擬音装置を利用しましょう
大・小レバーを使い分けましょう

産業廃棄物排出量削減



各部署内

廃棄物保管倉庫内

廃棄物はまず部署内で分別を実施
その後廃棄物は倉庫内で品目ごと保管する
廃棄物倉庫内は品目ごとに専用BOXがあり、何をどこに入れるかが一目でわかる表示をしている



絵表示、注意喚起語、安全対策等を表記



洗浄剤を小分け容器に移して使用することで使用量を最低限に抑えることができる
絵表示等もわかりやすく表示している

工程内で誤使用をさけるため、小分け容器は洗浄剤ごとにキャップの色を変え、工程内で統一している

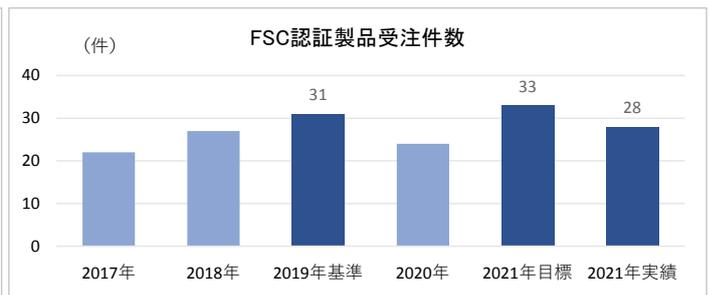
13. 取組結果とその評価・次年度の取組計画

目標値評価基準 取組評価基準
 目標達成率が100%以上:達成 ◎よくなった ●できた ×不十分・できなかった
 目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成
 目標達成率が95%未満:未達成



【製品への環境配慮】

環境配慮型製品製造量増加	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		11,497.24	kg	11,642.65	kg	101.3%
FSC認証製品受注件数増加	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		33	件	28	件	84.8%



取組結果とその評価・次年度の取組

取組内容	対象部署	取組評価	次年度の取組
販促チラシ製作	丸塚営業本部	◎	継続(改訂版製作)
販促チラシ説明書作成	EA21事務局	◎	継続(改訂版作成)

評価: 近年、再生紙が受注生産に変わったことで入手困難になり、行政機関ではグリーン購入法を元にFSC認証紙を使用することが増えています。延期された「東京オリンピック・パラリンピック2020」が開催され、FSC認証製品が競技場やパンフレット等に多く使われてFSCへの関心が高まったと感じています。これは当社にとってはチャンスとなりますので、引き続き販促チラシを製作して受注拡大に向けて活動していきます。

◆環境配慮型製品

印刷資材を環境配慮した用紙やインキ・加工資材を使用して『環境ラベル』を付けた印刷製品を環境配慮型製品といいます。

環境配慮型製品のメリット

- 1) 『環境ラベル』を付けた印刷製品を作ることは、環境保全としてお客様の企業活動を広く一般に伝え、環境への取り組みが高く評価されることに繋がります。
- 2) 消費者の目に触れる印刷物に『環境ラベル』を付けることで、SDGsや2050カーボンニュートラル宣言への取り組みに繋がります。

消費者が消費行動を変える時代

消費者が人権や環境に対して十分に配慮された商品やサービスを選択して買い求めるエシカル(倫理的な)行動に移行しています。エシカル行動は個人で実践できるSDGsの行動です。

当社が印刷物に付けることができる『環境ラベル』の種類

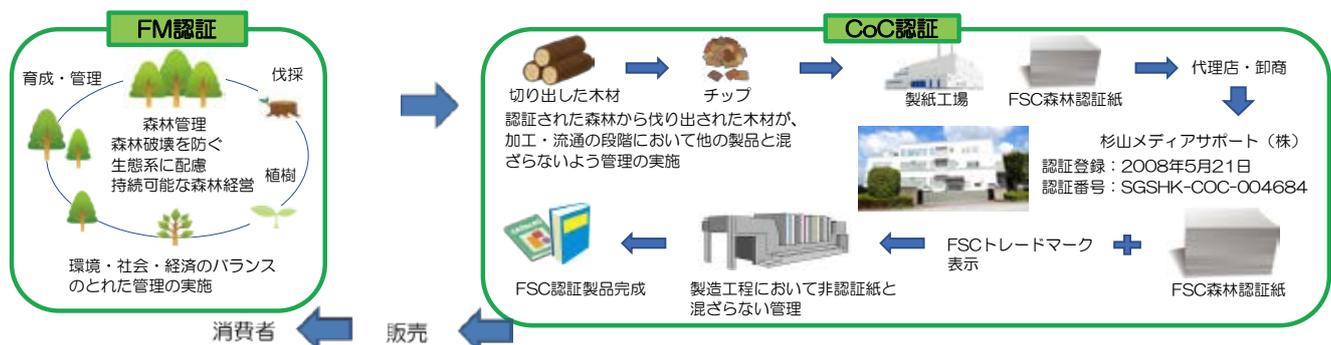
- 1) FSC®トレードマーク
- 2) グリーンプリンティング工場認定マーク
- 3) 植物油インキマーク
- 4) リサイクル適性マーク

環境配慮型製品として集計及び取り組みを実施しているFSCトレードマークについて説明します。

FSC®は木材を生産する世界の森林(FM認証)と、その森林から切り出された木材の流通や加工のプロセスを認証(CoC認証)する国際機関です。この認証は、1. 森林の環境保全に貢献している 2. 地域社会の利益にかなっている 3. 経済的にも継続可能な形で生産されている これら3つの要件を満たした原料で製造された製品に、FSCトレードマークを付けて消費者に届ける仕組みです。



責任ある森林管理のマーク



目標値評価基準
取組評価基準

目標達成率が100%以上:達成
◎よくできた ●できた

目標達成率が95%以上100%未満:ほぼ達成
×不十分・できなかった

目標達成率が95%未満:未達成

【社会貢献活動】



会社周辺清掃活動	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		9	回	3	回	33.3%
取組結果とその評価・次年度の取組						
取組内容	対象部署		取組評価	次年度の取組		
ごみ拾い、草取り	EA21事務局		×	継続		
<p>評価： 事業所内での新型コロナウイルス感染拡大防止のため、代表者から全体での活動は自粛するように指示があり、目標回数は達成できませんでした。次年度は規模を縮小してでも活動が再開できるように工夫をして実施していきます。</p>						

地域清掃活動参加	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		3	回	1	回	33.3%
取組結果とその評価・次年度の取組						
取組内容	対象部署		取組評価	次年度の取組		
「小さな親切運動」清掃活動	EA21事務局		×	実施を期待して継続		
「天竜川クリーン作戦」清掃活動	総務部		◎	継続		
<p>評価： 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2021年度に実施が予定されていた「小さな親切運動」静岡県西部地区クリーン作戦が2回とも中止となってしまう、参加することができませんでした。しかし、国土交通省浜松河川事務所主催の「天竜川クリーン作戦」は例年通り実施されましたので参加することができました。次年度は実施されることに期待して継続的に参加をしていきます。</p>						

交通安全街頭立哨活動	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		12	回	12	回	100.0%
取組結果とその評価・次年度の取組						
取組内容	対象部署		取組評価	次年度の取組		
朝の通勤時間帯に各部署順番で実施	EA21事務局		◎	継続		
全国運動及び県民運動月は安全衛生委員会と合同実施	EA21事務局		◎	継続		
<p>評価： 前年度から実施回数を毎月1回に変更して継続してきました。浜松市は政令指定都市としては人身交通事故が12年連続「全国ワースト1」を継続しているため、地域から交通事故をなくして、地域の方々が安全・安心して暮らせる街づくりを目指す目的のもと実施しています。この活動の成果は、地域の交通事故が減り、また、従業員の交通安全意識が高まり通勤時の交通事故が減ったことにありますので、次年度も継続して実施していきます。</p>						

エコキャップ運動	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		10,286	個	6,450	個	62.7%
割り箸リサイクル活動	2021年目標値		2021年実績		目標値評価	
		7.6	kg	5.5	kg	72.4%
取組結果とその評価・次年度の取組						
取組内容	対象部署		取組評価	次年度の取組		
リサイクル推進	EA21事務局		◎	継続		
<p>評価： エコキャップ運動と割り箸リサイクル活動ともに目標値を達成することはできませんでした。要因としては、EA21事務局として第一にマイ箸・マイボトルを推奨し、第二に廃棄する場合はリサイクルを実施するように呼びかけたことによるものだと思います。エコキャップ運動は、焼却による二酸化炭素排出量を減らし、高齢者や障害者の方々の雇用にも繋がる活動であるため次年度も継続していきます。</p>						

14. 環境対策・活動紹介

【地球温暖化防止対策】

二酸化炭素排出量削減

太陽光発電装置を2014年1月新都田工場の屋上に設置しました。発電量は全量売電ではありませんが、太陽光発電はエネルギーを生成する際、二酸化炭素や窒素化合物などの有害物質を発生させないため地球環境保護に貢献している活動となります。

2021年実績／年間発電量：45,654kWh 年間温室効果ガス削減量：20.6t-CO₂/kWh
 スギの木一本当たりの年間二酸化炭素吸収量14kg程度※に換算すると約1,471本相当になります。 ※出典：林野庁



新都田工場 発電設備出力49.5kW 面積1,000㎡



省エネ対策

当社はこれまでエネルギーの使用を抑え、温室効果ガスの中でも最も排出量が多いとされる二酸化炭素排出量を抑制することが事業活動を継続していく上で重要であり、電気・ガス・ガソリン・軽油使用量を抑えるためさまざまな取り組みを実施してきました。これまでに実施した照明のLED化と高効率空調機改修による二酸化炭素排出量を試算したところ、59.65t-CO₂/kWhを削減したことになります。

2021年度は丸塚オフリン工場のLED化と新都田工場オフセット課のガス空調機を改修しました。

丸塚オフリン工場
LED化した誘導灯



照明のLED化

高効率エアコン更新

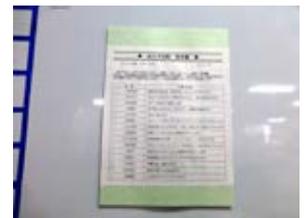
改修前	改修後 (予測CO ₂ 排出削減量)	実施年
43W1灯式1基	13.5W1灯式1基 0.12t-CO ₂ /kWh削減	2021年

改修前	改修後 (予測CO ₂ 排出削減量)	実施年
ガス空調機1基	高効率電気エアコン1基 0.17t-CO ₂ /kWh削減	2021年

省エネ宣言

従業員の省エネ意識を高めるため、一人ひとりが「省エネ宣言」をしています。毎年、年の初めに省エネルギーに繋がる取り組みを決定、年間をとおしての実施とその結果を自己評価しています。2021年の省エネ宣言をまとめてみたところ、「こまめな消灯」が最も多い取り組み内容でした。

些細なことでも従業員全員で協力すれば効果は表れます。



オゾン層破壊防止

使用時における経年劣化などによる設備不良等の漏えいが問題となり、これを規制するためにできたのがフロン排出抑制法です。地球温暖化の原因物質とされるフロンガスの排出抑制のため、冷却装置である空調機及びヒューム設備の適正な管理が必要となります。法規制に基づき、該当機器及び定格出力により3ヶ月ごと1回以上の簡易点検と、3年ごと1回以上の定期点検を実施する義務があります。当社は該当機器を一覧表にまとめ、適正に点検を実施しています。

丸塚営業本部：簡易点検21台、定期点検4台保有

新都田工場：簡易点検37台、定期点検9台保有

静岡・東京の両営業所は賃貸物件のため管理者はビルオーナーになります。



国民運動「COOL CHICE」参加

「COOL CHICE」とは、2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促すもので、2015年から政府、事業者、国民が団結して行っている国民運動です。

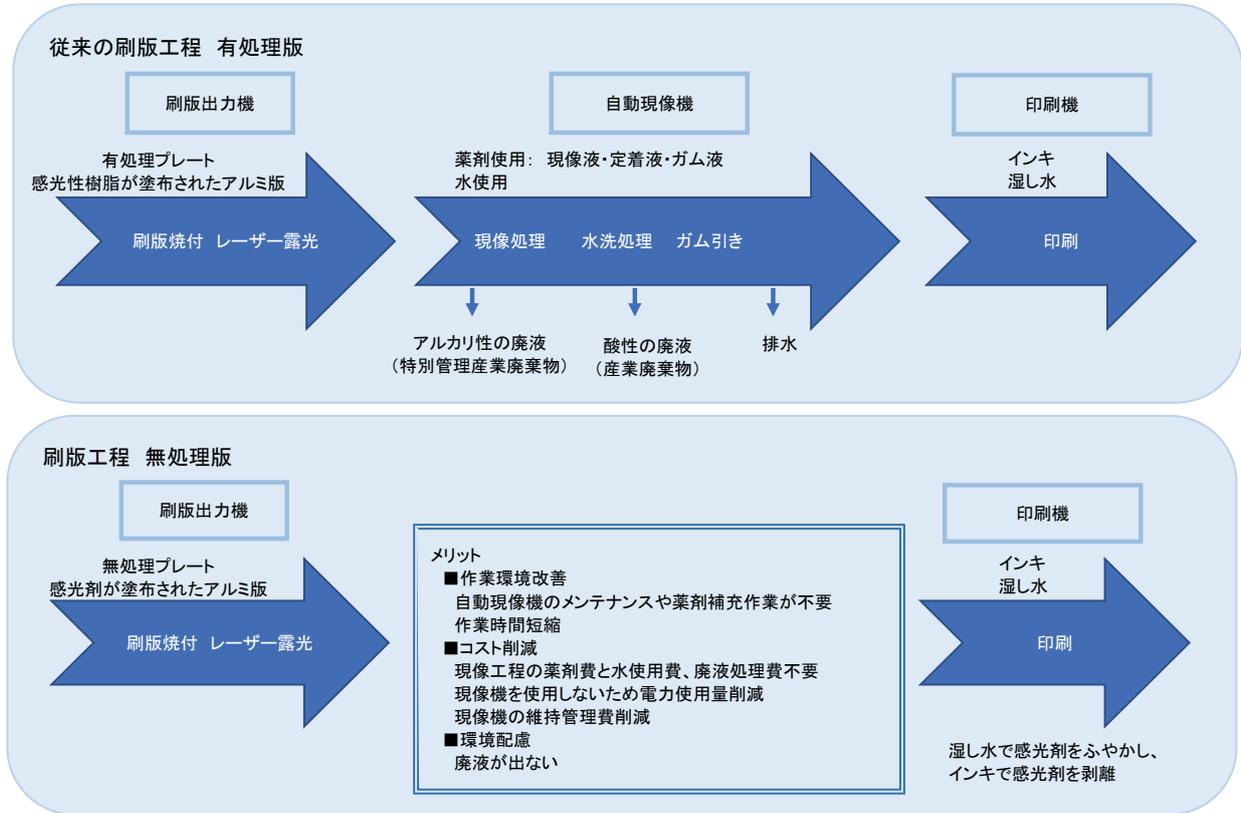
当社は2004年エコアクション21を認証取得し、環境活動を開始してきましたが、近年の気候変動による猛暑や台風の影響を受け、改めて私たちが取り組むべき責務として温室効果ガス排出量を削減するために、「賢い選択」が必要不可欠であり、省エネ対策はもちろん一企業としてだけでなく、一個人としても考えて行動することが重要であると考え、2016年8月この運動に賛同しました。



【廃棄物排出量削減】

印刷版無処理版化による廃棄物排出量削減

従来から使用している印刷版を現像処理が不要な無処理版に変えました。これにより、化学物質使用量と廃棄物排出量削減、作業効率向上に繋がりました。実施は11月末でしたので、使用量と排出量の効果は次年度で明らかになります。



(L)

化学物質使用量		2019年	2020年	2021年
刷版薬剤 使用量	現像液	20	20	20
	定着液	405	370	290
	ガム液	670	540	395
	計	1095	1050	705
その他維持管理薬剤		59	34	32

(L)

産業廃棄物排出量		2019年	2020年	2021年
産業廃棄物 廃酸		1,467	1,161	1,057
特別管理産業廃棄物 廃アルカリ		2,520	2,007	1,926
計		3,987	3,168	2,983

静岡県「産廃3Rキャンペーン」参加

「産廃3Rキャンペーン」とは、静岡県が2011年度から実施している循環型社会の形成を目指して、産業廃棄物の排出事業者が自主的に行う削減に向けた取り組みを推進するものです。これは第3次静岡県循環型社会形成計画において、産業廃棄物の最終処分率を2013年度基準値と同率を目標にしています。年度初めに前年度からの削減目標と取組内容を設定して提出、その結果を翌年度に報告します。当社はこの取り組みに賛同して2016年度から継続参加しています。目標を達成すると証明書をいただけるほか、県ホームページと新聞に社名が公表されます。

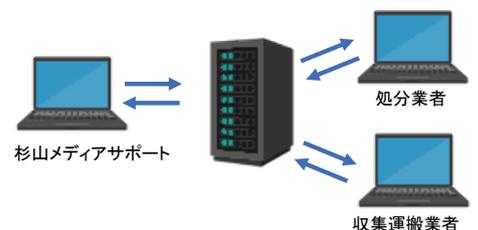
	目標排出量	実績排出量	取組結果	取組内容
2015年度		32		①印刷予備紙率削減 ②分別指導とリサイクル推進 トイレットペーパー・芯 割り箸 梱包資材の再利用 ③印刷刷版の無処理版化
2016年度	30	24	達成	
2017年度	23	28	未達成	
2018年度	27	23	達成	
2019年度	21	20	達成	
2020年度	19	18	達成	
2021年度	17	取組中		

取組期間：年度単位（4月1日～翌年3月31日）

【廃棄物適正管理】

外部廃棄物管理システム利用

当社は2013年よりJWNET電子マニフェストシステムの利用を開始しました。利用当初は紙マニフェストとの並行利用でしたが、2017年からはこのシステムを利用する収集運搬業者と処理業者を改めて選定し、全排出物に対し完全電子化に切り替えることができました。電子マニフェストシステムでは、(1)電子マニフェスト交付 (2)契約書、許可証の管理 (3)排出量の管理 (4)行政報告 ができ、処理状況がシステム上で確認できるため面倒な紙マニフェストの照合の手間や大量の書類保管もなくなりましたので事務の簡素化に繋がりました。



14. 環境対策・活動紹介

【省資源・再利用】

材料使用量における省資源

モノづくりの基本である「つくる責任とつかう責任」において、資源の使用量は必要最低限にすることが環境への負荷を小さくし、使えるものは繰り返し使い、限りある資源を大切に使うことが使命であると認識しています。印刷用紙には、製品となる用紙の他、刷り出し損紙と印刷予備紙、加工予備紙が必要となります。この刷り出し損紙を削減するため、一度使用した用紙を繰り返し使用しています。当社で使用するインキは植物油インキを99%以上使用しています。植物油とは、再生産可能な大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油、パーム油等植物由来の油、及びそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油が対象です。一部印刷機には自動供給システムを設置して、必要な量だけのインキを自動的に補給し、最後までインキを無駄なく使用しています。



刷り出し用紙の再利用

作業工程における省資源

原稿の修正や製版工程における効率化を図るため、お客様にはデータ入稿をお願いしています。このデータ入稿率は2010年頃から100%を維持しています。本機校正などのアナログ校正の代わりに、印刷物をターゲットにカラーマッチングさせたインクジェットプリンターでのデジタル簡易校正（DDCP）を推進しています。これにより本機校正で使用する印刷版と現像に使用する液や印刷用紙の使用量を抑えることができるため、低コストと短時間での色校正が可能です。自動品質検査装置で印刷時の不良印刷を素早く検出し、無駄な印刷と不良による刷り直しをなくすことで印刷用紙やインキの使用量とエネルギー消費を抑えることができます。



DDCPとは「ダイレクト・デジタル・カラー・プルーフイング」の略。校正紙を校正専用機で刷らずに専用紙に直接出力するカラー出力システム、または、それを使った校正方法の呼称です。



自動品質検査装置で不良印刷をいち早く検知

作業工程における再利用

事業活動に伴い発生する廃棄物排出量を削減するため、再使用やリサイクルを推進する他、資材を選択する段階から再使用可能なもの（古紙リサイクル適性）や処理処分の容易性を図る必要があります。印刷部門で使用するウエスはレンタル品と再生品を使っている他、物流部門の納品・出荷時の梱包資材は、社内で発生した本来ならば廃棄物となる物を再利用しています。



印刷版の梱包ダンボールと合い紙は荷崩れ防止に再利用

もったいない精神で……



紙製のインキ容器を利用して、蛍光灯保管BOXを作りました

杉山メディアの5つのR

- Refuse (リフューズ) 断る: 過剰包装お断り
- Reduce (リデュース) 発生抑制: ごみを出さない
- Reuse (リユース) 再使用: 使えるものは繰り返し使う
- Repair (リペア) 修理: ものは大切に使う、修理して使う
- Recycle (リサイクル) 再生利用: 紙類は貴重な再生資源

【環境保全】

地域住民の方々と住み続けられる街づくり

当社のメイン機械である印刷機は特定施設に指定されているため、工場敷地内の環境保全はもとより、工場近隣住民の皆様への住みよい環境を維持するため、騒音・振動、悪臭、水質汚染、土壌汚染問題を発生させないよう月末パトロールでの目視と、測定による監視を実施しています。測定は法に基づくものと、義務ではありませんが自主的に実施しているものがあります。

毎月末「5Sパトロール」実施



丸塚オフリン工場 有資格者臭気測定



新都田工場 有資格者臭気測定



新都田工場 有資格者騒音・振動測定



新都田工場 従業員による騒音・振動測定

自主測定のうち臭気測定は3年から5年に一度、有資格者による騒音・振動測定は5年を目途に実施し、従業員による騒音・振動測定は測定器を行政機関よりお借りして年2回実施をしています。

【魅力ある職場づくり】

働き方改革

2019年4月より働き方改革関連法案の一部が施行され、現在「働き方改革」は、当社のような中小企業にとっても重要な経営課題の一つとなっています。厚生労働省の定義では「働き方改革」とは、働く人々が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で選択できるようにするための改革としています。当社も「働き方改革」に則り、従業員の満足度が上がるよう職場環境づくりに取り組んでいます。

働きやすい職場づくり

これまで残業時間が多かった従業員の業務軽減のため、部署内での業務の補佐や部署の垣根を超えた業務支援を実施して残業時間の削減を実施しています。これにより、業務の平準化や従業員のスキルアップ、仕事のやり方を他目線から取り入れた業務の簡素化などに繋がっています。

年次有給休暇時間単位取得

年次有給の取得は半日単位と1時間単位での取得が可能になったことにより、有休取得が効率的に使用できるようになりました。



仕事と育児の両立支援

産前産後休業・育児休業を取得しやすいよう、各部門で該当従業員が長期間休んでも、仕事に支障をきたすことがない体制をつくっています。育児休業は男性・女性どちらでも取得可能であり、現在までの取得実績は10名になります。その他子育て支援として、時差出勤や時短勤務(子供が3歳になるまで)の制度を設けています。

社員の心身の健康

化学物質や機械等を使用する従業員の労働安全を確保するために、様々な規程や手順書を備え、有害物質の情報発信や作業前点検を実施しています。定期健診やストレスチェックの実施、対象となる従業員には特定健診を受診させ、再検査が必要となった従業員には受診を推進しています。また、月1回発行している「総務通信」では健康管理情報を発信し、全従業員が健康で働ける職場を目指しています。

取組内容:

- ・化学物質リスクアセスメント
- ・作業機械と設備点検
- ・作業環境測定(有機溶剤、作業騒音)
- ・労働安全教育訓練
- ・VOC警報器活用による健康障害予防
- ・安全パトロール
- ・受動喫煙対策
- ・パワハラ・セクハラ相談窓口設置

教育訓練実施

断裁機は(プレス機械又はシャーの一種)に指定されています。入替を機に、メーカーによる作業前点検・作業手順・取扱注意事項の教育訓練を実施しました。

作業管理区分

第Ⅱ管理区分となる製本課の製本機は、折る紙が厚いほど騒音が高くなります。そこで作業者の健康障害予防のため必要に応じて耳栓着用を指導しています。



有資格者騒音測定



VOC発生抑制対策
使用済みウエスは専用BOXに入れて必ず蓋をしています。



安全教育訓練



管理区分と正しい耳栓のつけ方表示



従業員による騒音測定

毎月開催している安全衛生委員会の場を借りて実施している環境委員会では、EA21事務局より「環境経営システム」運営における問題点や環境負荷物質使用量、環境関連法改正、環境問題などの報告と工場内での対策等を協議しています。協議の内容は議事録にまとめ、問題点が発生した場合は、「問題点は正/予防処置票」に沿って迅速な是正処置(再発防止)に努めています。

安全衛生委員会・環境委員会



【社会貢献活動】

メディア・ユニバーサルデザイン(MUD)普及活動

当社は誰もが使いやすく、見やすいメディア情報を提供することで、より良い社会環境づくりを目指す「メディア・ユニバーサル・デザイン(MUD)」に取り組んでいます。もの見え方は、年齢や色覚障がい、国や生活様式により様々です。より多くの方により正確に情報を伝えるためには、この点に配慮して発信しなければなりません。従業員が積極的にMUDの知識や技術を学び、企画やデザインに取り入れています。さらにMUDを広く知ってもらうための活動も展開しています。

メディア・ユニバーサルデザイン(MUD)とは、障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考えに基づき、文字や色の使い方などに配慮・工夫することで、色弱者や弱視者はもとより、一般の人、高齢者、子供、外国人など、より多くの人が見やすく、分かりやすい情報提供を行うことです。

メディア・ユニバーサルデザインコンペティションへの挑戦

「メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」は、高齢者・障がいのある方・子ども・外国人などに対し、見やすさや伝わりやすさに配慮したデザインアイデアを競うもので、当社は毎年このコンペティションに挑戦しています。これまで数多くの受賞作品がありますが、2021年第15回開催の応募作品のうち、「レジカード」が一般の部で最上位賞である経済産業省大臣賞を受賞しました。



15. 内部・外部コミュニケーション

【内部コミュニケーション】

エコアクション21の取り組みを段階的に発展させるためには、組織内外の関係者と情報を共有し、双方向のコミュニケーションを図ることが必要です。内部コミュニケーションでは、全従業員に対して、エコアクション21の取組内容など、環境経営を推進するに当たって重要な情報を伝達し、理解を深めます。外部コミュニケーションでは、環境経営レポートに基づく情報公開により、エコアクション21を適切に運用していることを示し、社外との対話を促進します。また、環境に関する苦情や要望などには適切に対応します。

当社は、組織内外の関係者とのコミュニケーションに関する取り組みを行うことにより、関係者との相互理解や協働が一層促進することを目的に、内部・外部コミュニケーションを積極的に推進しています。

方針発表会開催

毎年期首に実施している方針発表会では、全従業員に対して環境経営方針と環境経営目標、環境経営計画等について周知徹底を図っています。



方針発表会

『環境活動通信』と『環境だより』発行

環境経営目標に対する進捗状況を『環境活動通信』にまとめて発行と掲示をしています。環境負荷物質使用量は数字だけではなくグラフ化するなど従業員の目に止まるように工夫しています。それと同時に、最近の環境に関する話題や問題に対する取り組みなど、ちょっとした環境情報を『環境だより』として発行しています。

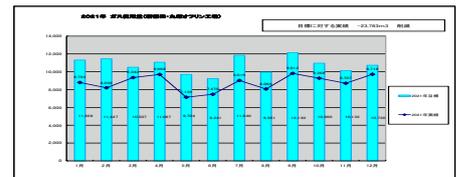
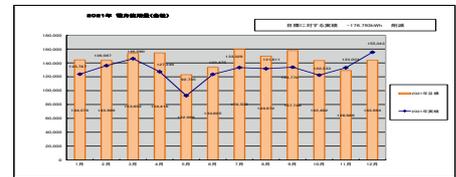


『環境活動通信』は

- ・環境負荷物質使用量
- ・コピー/出力紙使用量
- ・走行距離数・給油量
- ・エコドライブ賞



使用量や排出量はグラフ化

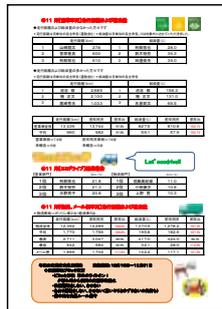


改善・提案書



改善・提案制度

従業員からの様々な情報や意見の収集方法として、改善・提案制度を取り入れています。これはEA21事務局からの情報発信に制限されることがないように内部コミュニケーションツールとして2020年から始めたものです。まだまだ提出件数は少ない状況ですが、継続して実施していきます。



【外部コミュニケーション】

環境経営レポートの公表

「環境経営レポート」はエコアクション21中央事務局及び当社のホームページに掲載しています。当社を訪問された方々にもお気軽にご覧いただけるよう、常に玄関フロアに掲示しています。また、ご覧いただきましたレポートの感想も受け付けるアンケート用紙も添付しています。

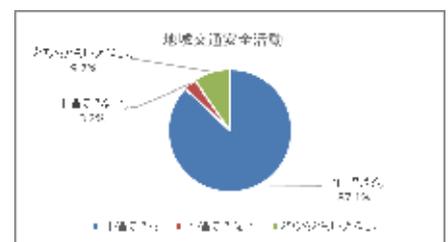
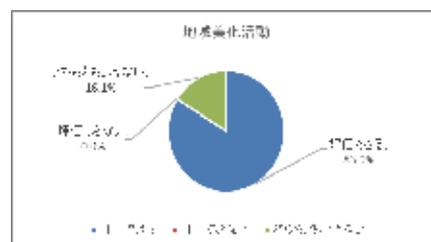
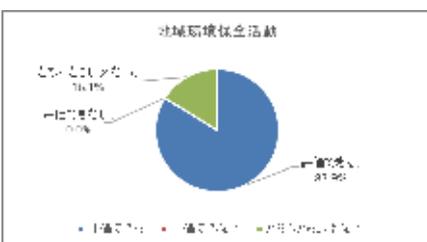


環境経営レポートと環境経営方針

『環境アンケート』実施

近隣住民の皆様にご協力いただき、当社で実施している清掃活動や交通安全街頭立哨活動についてのアンケートを実施しています。このアンケート結果やいただきました貴重なご意見を真摯に受け止めて環境活動に活かしていきます。※このアンケートは全従業員にも実施しています。

近隣住民アンケート2021年実施結果



2021年 外部コミュニケーション記録

行政とのやりとり: 新都田工場及び丸塚オフリン工場それぞれ1件。水質汚濁防止法による特定施設の管理確認を受け、指摘及び指導事項はありませんでした。

16. 緊急事態対応訓練

【避難・消火訓練】

火災や地震の発生を想定し、従業員がいつでも落ち着いて行動ができるよう、年1回を目安に避難訓練を実施しています。繰り返し訓練を実施することで、さまざまな問題も浮上し、その対処も実施しました。例えば、印刷現場では機械音により館内放送が聞こえないため、拡声器やハンドベルを使用するようになりました。また、当社の原材料は印刷用紙で可燃性が非常に高く、火災延焼を最小限に止めるため、従業員による初期消火訓練を実施しています。



避難指示館内放送後、避難開始



避難開始から避難完了までのタイムを記録します



印刷現場では館内放送が聞き取りにくいいため、ハンドベルを常備しています



2021年は各部署の消火栓と消火器の点検を実施しました



避難訓練の実施が困難とされる営業所では、緊急事態に備え避難経路の確認と消火器・消火栓点検を毎月1回実施しています。



慌てない為に繰り返し訓練

【廃油流出訓練】

廃油(廃インキ)流出訓練を年1回実施して、手順書の有効性を確認しています。事故により廃油を流出させた場合の近隣への被害や環境への影響は多大であるため、日頃の注意と訓練が重要です。



5年ごとに浜松市消防隊員による消防指導を受けています



廃油流出訓練訓練にも真剣に取り組みます

【災害時への備え】

大規模地震や災害に備え、飲料水や簡易トイレ、懐中電灯を常備し、いつ起こるか予測できない東海大地震や、近年の地球温暖化が原因とされる台風被害に備えています。



棚に並べられたインキ1kg缶の落下防止対策をしました



近隣で発生した万一の事態へのお役に立てるよう「全国AEDマップ」及び「浜松市AEDステーション」に登録しています

17. 内部監査

エコアクション21では、規模が比較的大きな組織(概ね100人以上)では、年に1回以上内部監査の実施が必要です。当社においても、年1回、下記の内容にて内部監査を実施しています。

当社の内部監査は、

- ・環境経営システムが本ガイドラインで規定する要求事項及び組織が定めたルールに適合しているか
 - ・環境経営目標が達成されているか(あるいは達成できるか)
 - ・環境経営計画が適切に実施され、環境への取組及び環境経営システムが継続的に改善されているか
- についてを確認すべく、内部監査手順書に従い、内部監査を実施しています。そして、その結果を代表者に報告します。また、内部監査で問題が発見された場合は、是正処置及び予防処置を行い、記録しています。

2021年度の内部監査の結果は、軽微な問題点はあったものの、是正及び予防処置となる重大な問題点はなく、指摘事項もありませんでした。

内部監査結果報告書 内部監査実施責任者: 松森 学

被監査部門	監査実施日 / 指摘内容	問題点は正確認日	環境経営システムの有効性評価
丸塚営業本部	2022年1月20日 デマンド警報時の対応手順化	2022年2月2日	有効
静岡営業所	2022年1月19日 指摘事項はありません		有効
東京営業所	2022年1月21日 指摘事項はありません		有効
新都田工場	2022年1月17日 デマンド警報時の対応手順化	2022年2月2日	有効

内部監査実施責任者から一言



2021年度は前年に引き続きコロナ禍で、営業活動や清掃活動が思うようにできていないようでした。環境活動目標と計画について実施状況を確認しましたが、総合的には重大な問題はありませんでした。

18. 環境関連法規制等の遵守状況

当社はものづくりにおける大気、騒音、振動などの環境への排出に気を配り、周辺地域に与える環境への影響を抑えています。2021年度の環境法令等の遵守を評価した結果、「環境関連法規等一覧表及び遵守状況確認表」に示した通り、問題がないことを確認しました。また、地域住民からの苦情や訴訟もありませんし、関係当局からの違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。今後においても、法令遵守等のコンプライアンスの向上に努めて参ります。

【環境関連法規等一覧表及び遵守状況確認表】

※対象法規を一部省略 遵守評価:◎遵守できている ○一部遵守できていない ×遵守不十分・遵守できていない

法令・条例	条項	要求事項	該当施設・該当項目等	義務	遵守	届出日・測定日	評価判断基準・測定日等
静岡県環境基本条例	第6条	事業者の責務	公害の防止、自然環境保全、廃棄物適正処理	遵守	◎		
浜松市環境基本条例	第6条	事業者の責務	公害の防止、環境負荷への低減	遵守	◎		
静岡県生活環境保全条例	第3条	事業者の責務	環境マネジメントシステムを導入し、環境への負荷の低減	遵守	◎		
騒音規制	第52条	特定施設規制基準	基準値:第4種区域	遵守	◎	2回/年 自主測定	基準/昼間(8時~18時):65dB 測定日/3月25日、9月29日 評価/基準適合
	第53条	特定施設の届出	空気圧縮機、印刷機械、冷凍機	届出	◎	2019年10月10日	変更なし
振動規制	第79条	特定施設規制基準	基準値:第2種区域の2	遵守	◎	2回/年 自主測定	基準/昼間(8時~20時):70dB 測定日/3月25日、9月29日 評価/基準適合
	第80条	特定施設の届出	圧縮機、印刷機械	届出	◎	2019年10月10日	変更なし
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第3条	事業者の責務	廃棄物の適正処理、廃棄物の減量	遵守	◎		減量目標達成
	第12条	委託基準	産業廃棄物、特別管理産業廃棄物	遵守	◎		委託契約業者へ排出
		保管基準	表示、飛散・浸透防止	遵守	◎		問題なし
		処理基準	収集運搬・処分業者委託契約	遵守	◎		許可証期限切れなし
		実地確認	優良認定事業者は処理状況の確認	記録	◎		優良認定事業者6月29日確認結果契約継続、 実地確認10月28日確認結果契約継続
		管理責任者の届出	産業廃棄物、特別管理産業廃棄物	届出	◎	2017年8月1日	変更なし
		管理票交付、保管	マニフェスト発行、照合、保管	記録	◎		電子マニフェスト制度利用 4月23日マニフェスト状況一覧確認
		管理票交付等状況報告書	行政への報告	報告	◎		電子マニフェスト制度利用
水質汚濁防止法	第5条	特定施設の届出	自動式フィルム現像液洗浄施設(現像機)	届出	◎	2018年5月31日	11月25日使用停止 特定施設保有のため廃止届出保留
		有害物質使用特定施設	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	届出	◎	2018年5月31日	11月25日使用停止 特定施設保有のため廃止届出保留
	第12条	構造基準	定期目視点	記録	◎		5月21日異常なし
	第14条	事業者の責務	排出規制措置、排出状況把握、汚濁防止措置	遵守	◎		「廃液漏洩確認記録簿」11月24日まで確認
下水道法	第12条	特定施設の届出	自動式フィルム現像液洗浄施設(現像機)	届出	◎	2018年6月22日	11月25日使用停止 特定施設保有のため廃止届出保留
		特定事業場排除制限	下水排除基準 水素イオン濃度他対象物質	遵守	◎		測定日3月23日、10月14日基準適合
		水質測定と記録	pH・温度 1回/日	記録	◎		「排水pH測定記録簿」確認
土壌汚染対策法	第4条	土地の形質の変更届出	3,000㎡以上の土地	届出	変更なし		変更なし
大気汚染防止法	第17条	事業者の責務	VOC発生抑制	遵守	◎		
悪臭防止法	第7条	規制基準 1・2・3号基準	対象:全ての工場、事業場 規制地域:浜松市内全域	遵守	◎		
フロン排出抑制法	第5条	使用するフロン類の適正管理	第一種特定製品:業務用空調機器、チャラ一等	遵守	◎		
		管理者判断基準	機器の適切な設置、適正使用環境の維持・確保	遵守	◎		
	第16条	機器の整備委託と記録保管	簡易点検 1回/3ヶ月	記録	◎		3月31日、6月30日、9月30日、12月27日 異常なし
			定期点検 1回/3年 対象:7.50kW以上50kW未満の機器	記録	◎		2月24日異常なし
第19条	算定漏えい量報告	1年度内1,000t-CO ₂ 以上	報告	対象外		6月30日回収量R407C19.5kg、充填量12.6kg 漏えい量報告対象外	
化学物質排出把握管理促進法 PRTR制度	第4条	事業者の責務	第一種及び第二種指定化学物質の使用と管理	遵守	◎		
	第5条	第一種指定化学物質取扱量の把握	年間1t以上	報告	対象外		第一種指定化学物質年間0.137t 届出対象外

【違反、訴訟等の有無】

地域住民からの苦情や訴訟はありませんでした。
また、関係当局からの違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

より良い環境と社会を次の世代のために・・・
今、こうして活動していけることに感謝し、地域の環境を守り、次の世代に受け継いでいくことが私たちの使命であると考えます。



19. 代表者による全体評価と見直し・指示

私どもは本業の一環として社会課題解決に取り組む必要があると考え、SDGsを経営に取り入れてきました。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットを、環境経営と紐付けしたところ、15のゴールが見え、低炭素社会や省資源、環境汚染防止、循環型社会の形成といった当社の環境経営目標とSDGsを融合させ、目標達成に向けた取り組みとなりました。今年度は昨年度と同様に新型コロナウイルスの感染拡大が日本のみならず世界経済や私どもの日常生活に大きな影響を及ぼし、当社でもこの影響を受けました。このような時でこそ、当社の経営方針である「基本に忠実、必ず実行」を基に、全従業員の意識改革による目標達成を目指し、環境経営を繰り返し続けていくことが重要だと考えています。今年度は環境負荷項目においてはほぼ目標を達成できているようですが、サステナビリティ項目はやはりコロナ禍による自粛が影響しているようですので、次年度は情勢の回復を期待しつつ継続実施をしていきます。企業は地域の皆様と共に歩み、愛されることが事業継続に繋がるため、周辺環境保全を継続的に実施していく所存でございます。

代表取締役 大高 明

【次年度取組の指示】

取組事項	変更・指示	変更・指示内容 / アドバイス
環境経営方針	■変更なし □変更あり	—
環境経営目標	■変更なし □変更あり	基準年をスライド方式ではなく、生産量が安定している2019年度実績を引き続き採用してください
環境管理体制	■変更なし □変更あり	—
教育・訓練の実施	■変更なし □変更あり	—
緊急事態への準備	■変更なし □変更あり	—
環境関連法規等	■変更なし □変更あり	—
地域活動・社会貢献	■変更なし □変更あり	地域活動は状況に合わせ、感染対策をしっかりとて参加してください
その他	毎月の環境負荷物質使用量報告について、従業員には「環境活動通信」で報告しているが、別途金額を加えた報告書を社長あてに提出してください	



杉山メディアサポートはこれからも全従業員一丸となり、積極的に環境活動に取り組んでまいります。

【編集後記】

「環境経営レポート2021年版」を最後までお読みいただきましてありがとうございました。

EA21事務局を担当させていただき今年度で6年が経ちましたが、昨年に引き続き思うように活動が出来なかった年はありませんでした。誰もが新型コロナウイルスがこのような事態を引き起こすとは予想がつかなかったと思います。密を避け、集団での活動自粛のため清掃活動を中止したり、環境委員会を紙面で実施したりもしました。

当社で実施している環境活動は、この地球上では豆粒ほどのさやかな活動にすぎないかもしれませんが、しかし、この活動が顕著ある賞の受賞に結びついていることを誇りに思い、このような評価をいただけることを従業員一同、今後の活動の糧にして今後も少しずつ、一歩ずつ前進していきたいと思っております。

EA21事務局はこれからも全従業員の先頭に立ち、環境マネジメントシステムやSDGsへの取り組みを推進していくことを誓います。

EA21事務局 曾我 晴美



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちはSDGs (持続可能な開発目標) の達成に貢献していきます



丸塚営業本部 〒435-0046 静岡県浜松市東区丸塚町196-1
TEL 053-467-6000 FAX 053-467-6006

新都田工場 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田一丁目10番2号
TEL 053-484-1171 FAX 053-484-1170

静岡営業所 〒420-0913 静岡県 静岡市葵区瀬名川三丁目1番33号
TEL 054-267-3001 FAX 054-267-3003

東京営業所 〒153-0062 東京都渋谷区元代々木町33-8 元代々木サンサンビル2階
TEL 03-6412-7661 FAX 03-6412-7662

E-mail : soumu@sugi-p.co.jp (代表/丸塚営業本部 総務部)
URL : <https://www.sugiyama-ms.co.jp/>



この印刷物の資材は全てリサイクル対応型資材を使い、環境に配慮したグリーンプリンティング認定工場です印刷しています